臺灣日日新報　夕刊
三月一日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　佐々木
發行所　臺北市榮町四丁目　臺灣日日新報社
基隆支局　基隆市旭町（電話七八五）
臺中支局　臺中市寶町（電話四〇七）
臺南支局　臺南市錦町（電話長貳〇）
花蓮港支局　花蓮港街入船町
大阪支局　大阪市西區靱南通貳丁目（ユタカビルディング內）
東京支局　東京市京橋區銀座西〇丁目（玉館內）

熱意を示せば思ひ切つて協力

日支間の經濟提携

外務省が近く態度を闡明

【東京一日發本社特電】日支兩國の文化的經濟的接觸による新對支政策を決定せる政府は兒玉經濟使節の派遣に相當の期待を持つてゐるが、最近外務省は軍部方面とも頻に內面的折衝をとげた結果、支那側が眞劔に經濟提携の熱意を表示する場合は我が政府としても之と交換的に相當思ひ切つた協力をなす態度を闡明する方針決定した模樣で、帝國政府として考慮せる經濟提携對策は先づ兩國貿易の癌をなす支那側の高關稅の引下げであり、砂糖、人絹、綿絲布その他を中心に大幅關稅引下げを斷行せしめ、日支貿易を軌道に戾さんとするにあり、支那側が之に應諾せば帝國としても冀東特殊輸取締等積極的協力をなす意向であり、今後の對支關係の展開は一に支那側の出樣如何にかかることとなつた

大きい臺灣軍の異動

日本精神の徹底に力を盡した

荻洲參謀長は陞任榮轉

陸軍定期異動に伴ふ台灣軍關係の異動は一日附左の如く發令を見たが、その質の上からは勿論のこと數的に云つても八月のそれにも比すべき相當大きいゆさぶりであつた、もつともその動きは動くべき時期的のものを包藏してゐることが縱への全體的離脫に於て採れたのであらう、陸軍の再建轉換期に處する一特質として期待せられてゐた中央と地方との交流の比較的少ないことは茲にもその斷面が見られる

○

時恰も臺灣の非常時男として國土防衛上の觀點から思想・産業等々全面的再檢討のタクトを爽爽として揮つた荻洲軍參謀長も中將に陞任の上第〇師團留守師團長に榮轉した、例のジユノウ號事件の後半期に來任して以來一ヶ年半、此間寺內、柳川、畑三軍司令官を輔佐して日本精神の徹底化に力を盡せる功績は台灣文化思想史に一エポツクを作つたものである

○

今次異動中高級副官助川大佐の步兵第三十八聯隊長への拔擢は從來餘り例のなかつただけに異彩を放つてゐる、渡辺參謀は〇〇で活躍することになり相京少佐は初の參謀勤務へ進出、これで參謀部、副官部、兵事部に夫々動きがあつたわけである、聯隊長としては在任二年餘全市民と緣故の深かつた桑名步兵第一聯隊長が陸大兵學教官に轉補した以外に動きはなかつた

○

新台灣步兵第一聯隊長佐藤大佐は桑名前聯隊長と同期の陸士二十二期生、陸大卒運輸部部員、步兵第四十三聯隊附、步兵第十六聯隊附、福島聯隊區司令官を經て現職に至つたもの、滿洲事件で旭三、大分縣の人である

新軍高級副官長崎大佐は陸士二十二期生、近衛步兵第一旅團副官、近步一聯隊附日大服務を經て現職、東京府人

中井新軍參謀は陸士三十期生、第六師團參謀、參謀本部附、運輸部部員を經て現職、愛媛縣の人

相京少佐の後任澤村少佐は釧路聯隊區副官、第七師團司令部附步兵第十四旅團副官を經て現職陸士二十七期生である

轉補
台灣軍參謀長
中將　荻洲立兵

第〇師團司令部付被仰付
近衛步兵第二旅團長
少將　秦雅尙

補台灣軍參謀長
澎湖島要塞司令官
少將　兼松成器
待命被仰付
第十二師團司令部付
少將　桑名照武
補澎湖島要塞司令官
台灣軍副官
步兵大佐　助川靜二

補步兵第三十八聯隊長
近衛步兵第一聯隊付日本大學服務
步兵大佐　長崎守一
補台灣軍副官
台灣步兵第一聯隊長
步兵大佐　桑名卓男

補陸軍大學校兵學教官

福島聯隊區司令官
步兵大佐　佐藤要
補台灣步兵第一聯隊長
台灣軍司令部付
步兵少佐　相京正夫

補對馬要塞參謀
步兵第十四旅團副官
步兵少佐　澤村駿甫
補台灣軍司令部付
台灣軍參謀
步兵少佐　渡辺信吉

〇〇〇〇監督部部員被仰付
陸軍運輸部員
砲兵少佐　中井千万尉
補台灣軍參謀
澎湖島要塞司令部員兼陸軍築城部部員
砲兵少佐　竹林熊雄
補第〇師團司令部付被仰付
砲兵少佐　岡田季吉
補澎湖島要塞司令部部員兼陸軍兵器本廠員
台灣山砲兵聯隊付
砲兵少佐　岡武思
免台北二師、台北商業學校服務

台灣步兵第二聯隊付
步兵少佐　杉村南平
補近衛步兵第一聯隊附命埼玉縣
飯能實業、所澤商業服務
台灣山砲兵聯隊附
砲兵少佐　城戸守雄
補野砲兵第四聯隊付命大阪府立
市岡中學服務
台灣山砲兵聯隊附
砲兵少佐　行方正一
補山砲兵第十一聯隊付命愛媛縣
立松山中學服務
步兵第四十二聯隊大隊長
步兵少佐　寂軍展美
補台灣步兵第一聯隊付命台北二
師台北商業服務
基隆要塞司令部部員兼陸

軍築城部部員
工兵少佐　高島直一
〇〇〇司令部付被仰付
台灣步兵第二聯隊中隊長
步兵大尉　堤仙雄
補步兵第十二聯隊付命香川縣丸
龜商業同縣立坂出商業服務
軍醫中佐　永松三男
補新發田陸軍病院長
電信第二聯隊付兼廣島陸
軍被服支廠員
軍醫少佐　西正中
補澎湖島陸軍病院長兼澎湖島要
塞司令部付
步兵第四十四聯隊付
步兵少尉　川久保男幸
補台灣步兵第二聯隊付
台灣守備隊副官
步兵大尉　工藤武
補台灣步兵第一聯隊中隊長
步兵大尉　入佐宗義
補步兵第十三聯隊付
台灣步兵第一聯隊大隊副官
步兵大尉　川崎俊治
補台灣步兵第一聯隊中隊長
台灣步兵第一聯隊付
步兵大尉　寺川重治
補台灣步兵第一聯隊大隊副官
台灣步兵第一聯隊中隊長
步兵大尉　政狩三德
步兵第十聯隊付被仰付
台灣步兵第一聯隊付
步兵大尉　橫尾純義
補步兵第三聯隊付
台灣步兵第一聯隊付
步兵大尉　廣崎正
補台灣步兵第一聯隊大隊副官
台灣步兵第一聯隊付
步兵大尉　田口猛之助
補步兵第五十九聯隊中隊長
台灣步兵第二聯隊付
步兵大尉　鮎田國衛
補台灣步兵第二聯隊中隊長
步兵第二十聯隊付
步兵少尉　總村晉利
補台灣步兵第二聯隊付
台灣步兵第二聯隊中隊長
步兵大尉　竹內又四郎
補台灣步兵第二聯隊步兵砲長
台灣步兵第二聯隊付
步兵大尉　廣惠兼吉
補台灣步兵第二聯隊中隊長
步兵第四十五聯隊付
步兵中尉　迫榮
補台灣步兵第二聯隊付
台灣步兵第二聯隊付
步兵大尉　八束熊次
補台灣步兵第二聯隊中隊長
同　步兵大尉　川口序市
補台灣步兵第二聯隊中隊長
台灣步兵第二聯隊中隊長
步兵大尉　井上良夫
補台灣步兵第二聯隊付
台灣步兵第二聯隊步兵砲長
步兵大尉　岡村佐太郎
補步兵第三十六聯隊付
馬公重砲兵聯隊付
砲兵大尉　伊原武夫
補馬公重砲兵聯隊中隊長
基隆重砲兵聯隊中隊長
砲兵大尉　藤本一郎

補陸軍築城部本部部員
基隆重砲兵聯隊付
砲兵大尉　小川大三
補基隆重砲兵聯隊中隊長
台灣軍司令部付
工兵中尉　佐藤竹之助
補電信第一聯隊付
電信第一聯隊付
工兵大尉　長谷川廣太
補台灣軍司令部付
工兵第八聯隊付
工兵大尉　吉田勉
補基隆要塞司令部員兼築城部本
部部員
步兵少尉　加藤榮
補台灣步兵第二聯隊附
步兵少尉　松田淳一
補台灣步兵第二聯隊附
步兵少尉　栗山濱二
步兵少尉　柿元廣
步兵少尉　片平香
補台灣步兵第一聯隊附（各通）
台北陸軍病院附
主計少尉　楠山正雄
補台灣步兵第二聯隊附
飛行第十四聯隊付
主計大尉　飯田龜之助
補台灣軍經理部部員
台灣步兵第二聯隊付
軍醫中尉　渡辺讓
補輜重第六聯隊付
台南陸軍病院付
軍醫少尉　伴正治
補台灣步兵第二聯隊付
台灣步兵第二聯隊付
軍醫大尉　堀江義久
補工兵第十六聯隊付
軍醫中尉　川島克巳
補台灣步兵第二聯隊付
山砲兵第九聯隊大隊副官
砲兵大尉　小笠原六男
補台灣守備隊副官
砲兵少尉　楢玉一
補台灣山砲兵聯隊付
步兵第六聯隊付
步兵少佐　永井義夫
補台灣步兵第二聯隊付
台灣步兵第二聯隊付
步兵中尉　山下繁道
補豐橋教導學校步兵學生隊付
久留米陸軍病院付
軍醫大尉　高浦卯七郎
補台南陸軍病院付
台灣步兵第二聯隊付
主計中尉　高松繁夫
〇〇陸軍病院付被仰付
台灣步兵第一聯隊付
〇〇〇〇聯隊付被仰付
軍醫中尉　安倍鉄夫

進級

任陸軍中將　陸軍少將　荻洲立兵
任軍醫大佐　軍醫中佐　大西吉太郎
任軍醫中佐　軍醫少佐　永松三男
任步兵少佐　步兵大尉　兒玉勘一
任砲兵少佐　砲兵大尉　行方正一
任步兵大尉　步兵中尉　鶴田國衛
任步兵大尉　步兵中尉　寺川重治
任砲兵大尉　砲兵中尉　小川大三
任砲兵大尉　砲兵中尉　恩地尙顯
任步兵大尉　步兵中尉　中村光雄
任步兵大尉　步兵中尉　廣崎正
任步兵大尉　步兵中尉　八束熊次
任砲兵大尉　砲兵中尉　伊原武夫
任步兵大尉　步兵中尉　廣惠兼吉
任砲兵大尉　砲兵中尉　田中穎
任步兵大尉　步兵中尉　川口序市
任軍醫大尉　軍醫中尉　湯川緊
任步兵少尉　步兵准尉　栗山濱二
任砲兵少尉　砲兵准尉　楢玉一
任步兵少尉　步兵准尉　柿元廣
任步兵少尉　步兵准尉　片平香
任軍醫中佐　軍醫少佐　新田太郎
任砲兵少佐　砲兵大尉　岡田季吉
任步兵大尉　步兵中尉　田口猛之助
任軍醫大尉　軍醫中尉　堀江義久

新軍參謀長は

秦雅尙少將

十九期生のトップ

三月一日發令の陸軍定期異動で台灣軍參謀長として補職さるる秦雅尙少將は山口縣の人、當年五十一歲、明治四十年十二月步兵少尉に任官、昭和十年三月現官に累進、第十九期生のトップを切つて首席で通して來てゐる、陸大卒、教育總監部課員、步兵學校教官、在英國大使館附武官、步兵第四十四聯隊長、第六師團參謀長、步兵第七旅團長を經て昭和十一年三月近衛步兵第二旅團長に至つたものである

飛行隊は小範圍

三月の陸軍定期異動に伴ふ飛行聯隊關係の異動は左の如く第八、第十四兩聯隊の充實と過去五年間島民とは緣故の深かつた飛八奧山戰隊中隊長の轉出で小範圍に止つた後任の安部大尉は陸士三十九期生飛行第四聯隊、下志津、所澤兩飛行學校教官を經て現職に至つたものである

飛行第八聯隊附
航空兵少佐　玉木正之
任航空兵中佐
飛行第八聯隊中隊長
航空兵大尉　奧山清巖
補明野陸軍飛行學校下士官
候補隊長兼同校教官
所澤陸軍飛行學校教官
航空兵大尉　安部勇雄
補飛行第八聯隊中隊長
航空兵少尉　橫內三郎
同　西村賢治
補飛行第八聯隊附（各通）
航空兵少尉　加藤仁之
同　佐孝忠典
補飛行第十四聯隊附（各通）

六中將は待命

【東京一日發】陸軍三月定期大異動は一日附を以て既報の如く正式發令されたが內待命の主なる者は左の如し

第五師團長　中將　林桂
第十四師團長　同　末松茂治
第十師團長　同　松浦淳六郎
參謀本部附　同　山岡重厚
第十九師團長　同　鈴木美通
東京灣要塞司令官　同　鈴木元長
待命被仰付（各通）

憲兵隊長が更迭

後任は增岡中佐

大木台灣憲兵隊長は一月附左の如く〇〇憲兵隊長に拔擢榮轉の發令を見たが三月定期異動に伴ふ台灣憲兵隊關係の異動は隊長のみに止つた

○

後任は弘前憲兵隊長增岡中佐で陸士二十三期生、明治四十四年十二月輜重兵少尉に任官、昭和八年八月累進して現官、其間新義州憲兵分隊長、奉天憲兵分隊長、臨時〇〇〇〇〇を經て弘前憲兵隊長に至つたものであるが、新義州分隊長として偶々滿洲事變に際會するや獨斷越境、鴨綠江に浮べる支那舩隊の砲艦を武裝解除した手際など確かに剛愎の士、仲々相當なものである、大局を洞察して決するに斷線の太い膽略のところがあると共に頭腦的に緻密、同期生中の逸材と謂はれてゐる

○

非常時台灣の思想的轉換期に直面して自由主義的殘滓の一掃と日本主義昂揚といふ台灣の文化思想史上に果したる大木前隊長の役割は台灣軍中樞部の外廓を形成する首腦者として蓋し大きいものがあつた、〇〇〇〇は東京と共に複雜なる對外部關係を持つだけ腕を振ふべく好個の地位といふべきである

台灣憲兵隊長
憲兵大佐　大木繁
〇〇憲兵隊長被仰付
弘前憲兵隊長
憲兵中佐　增岡賢七
補台灣憲兵隊長
台灣憲兵隊副官
憲兵中尉　葛西壽
任憲兵大尉

榮轉の大木憲兵隊長

轉出者離臺日

今次陸軍定期異動による轉出者の離台期日は今の所大體次の如く豫定されてゐる

荻洲中將（〇〇〇〇司令部附）十二日
助川大佐（步兵第三十八聯隊長）八日
大木大佐（〇〇憲兵隊長）十日
渡辺少佐（〇〇〇〇〇〇〇部員）八日
相京少佐（對馬要塞參謀）八日

桑名照武少將

澎湖島要塞司令官に補せらるべき桑名照武少將は大分縣の人、當年五十三歲、陸士第十九期步兵科出身、昭和十一年十二月現官に累進、陸大卒、步兵第三十二聯隊附、早大服務、步兵第二十二聯隊長、明大服務を經て第十二師團司令部附に至つた

五中將の親補式

けさ十時宮中鳳凰の間で

三中將には職記傳達

【東京一日發】天皇陛下には午前十時鳳凰の間に出御、林首相侍立の下に既報西尾、山田、松井、土肥原、磯谷五中將の師團長親補式を行はせられ陛下より親補の勅語を賜ひ首相より左の如き職記を傳達　陛下には入御遊ばされた、尙病氣中の中村中將並に任地に在る尾高、板垣兩中將に對しては內閣を經て職記が傳達された

補近衛師團長　陸軍中將　西尾壽造
補第十二師團長　同　山田乙三
補第四師團長　同　松井命
補第十四師團長　同　土肥原賢二
補第十師團長　同　磯谷廉介
補東京警備司令官　同　中村孝太郎
補第十九師團長　同　尾高龜藏
補第五師團長　同　板垣征四郎

蘭領ニユーギニアの租借問題を論議

豫算第一分科會で

【東京一日發】蘭領ニユーギニア買收乃至租借はわが南洋の一部に於て唱道され內外注視の的となつてゐるが櫻井兵五郎氏（民政）は二十八日の豫算第一分科會に於いて該問題に關し相當率直な質問を試み政府の否弁を要求した、即ち櫻井氏に

ニユーギニアは我が本土より廣大な地域を持ちながら未開發の狀態にあるは國際正義に反する人口食糧問題解決の爲め政府はこの際蘭印に對しニユーギニア及び其の附屬島の永久的租借權取得を提議しわが南洋に對する要求の眞意を十分蘭當局に闡明し且つ蘭印方面における我が一般の爲蘭印との間に不侵略條約締結の意向はないか

と質問したに對し、林外相はわが南洋政策に關し[illegible]の眞意を闡明し大要左の如く答へた

大體において[illegible]にはわが[illegible]い平和的經濟的發展は必要であると思ふ、その方法に相手國の立場を考慮して今後經濟的發展に努めたい、ニユーギニアの租借問題に就いては未だ研究の域に達してゐないが今後[illegible]

排日移民法の撤廢を

ゼツサブ博士强調

日本と親善關係を確立せんと

【ワシントン二十七日發同盟】コロンビア大學教授ゼツサブ博士は二十七日外交政策協會で米國對外政策の綱領として左の六箇目を堅持した

一、各國との互惠通商條約を締結す
一、國際爲替の調節に努力す
一、日本との親善關係を確立する爲に排日移民法を撤廢す
一、國際關係調節に關する新手段に常に協力する用意を示すこと
一、嚴正中立政策の堅持
一、イデオロギーをもつて團結する國家群にはそのスローガンの如何なるものでもこれに與せず

臺銀總會

理事候補には玉置仁恩氏

[illegible]には年三分据置、理事、監査役の補缺選擧は理事候補に玉置仁恩氏、中辻喜次郎氏、監査役には武智直道氏が選出された、而して理事は大藏省の認可によるものであるが豫定通り玉置氏が荒木氏後任として任命されるものと見らる

興銀の職制改革

【東京二十八日發本社特電】興銀では委員理事の設置を考慮してゐたが今回正式に設置決定二月二十九日臨時總會を開き委員理事選擧の件を附議する事になつた、委員理事の顔觸れは未だ決定してゐないが金融界からは避け實業界から數名を選ぶ筈である

その日その日

○

建國五年、すく〳〵と成長して行くのは滿洲國、取殘されてゐるのは各國の〝認識〟だけ

○

帝位繼承法の發布にも日滿の協力を率直に宣述し、兩國不可分の大義を宣布なされた

○

[illegible]蘭領ニユーギニアを[illegible]しないか　との[illegible]

○

熱、光に惠まれてるあんな廣大な植民地の開發に和蘭だけでは間に合ふまい、お手傳ひする[illegible]

○

排日移民法なんか、やめて了へと、米國內にも[illegible]の聲、その方が利益だといふ聲がやつとお判りだ

○

外地の軍事費は內地負擔で實際だ　なんて大藏大臣らしい事を言ふ、國內の本音を心得ての事か

○

[illegible]

人事

▲槇哲氏（鹽糖社長）一日午後二時五十六分着南部より來北（吾妻）
▲羽鳥精一氏（鹽糖常務取締役）一日南部より來北（吾妻）
▲久宗董氏（台灣拓殖副社長）一日東部へ七日歸北（鐵道ホテル）十日上京の豫定
▲星一氏（星製藥社長）豫定を變更し二十八日東部へ、南部を廻つて七日歸北の筈

愛すべき哉

(123)

作　武田麟太郎
畫　富永謙太郎

早春の蕾（五）

午後十一時の急行列車はかなり混んでゐた。大勢の見送り人で東京驛のフオームは騷がしく、その間に、擴聲機の甲高い聲が叫んでゐた。

一等寢台車のステップで、渡辺は同僚たちの見送りを受けてゐた。大阪行きを決定した二日目の夜であつた。二三日いやに生暖くて、小さい地震なぞあつたが、今夜はまた冷え冷えとして、雪にでもなりさうな天候であつた。

「——常さん、大阪は酒がおいしいつて云ふから、樂しみでせう」

「——僕たちも行きたいな」

「——うんと遊んで、うんと仕事して來て下さい」

發車までの數分間を、彼らはそんな冗談を應酬してゐた。

そのうち、誰かがはじめて發見したやうに

「——おや、お泊り女史が來てゐない！」

と叫んだ。

「——本當だ、どうしたんだらう、常さんを見送りに來ない手はないだらう」

「——來るつて云つてたんだがね病氣でもしてるんぢやないかな」

「——病氣をする柄でもないし」

それで笑ひになつて了つた。渡辺は最初から、涌子の姿を見せてゐないのに氣がついてゐた。そして、彼もまたどうしたのであらうと怪しんでゐたのだ。

「——常さん、たとひ一ト月でもお泊り女史から離れられるので、さばさばしたでせう」

そんなことを云ふのもあつた。

「——實際、傍で見てゐられないからね」

昨夜に、泥醉して新宿町まで送つて行くと云つて聞かず、アパートの前まで來るとこんどは、ちよつと[illegible]送つて行くと駄々をこねるのを無理矢理に歸したのであつた。その翌日のきのふは少し青い顔色ではあつたが、出社してゐたのに、けふは無斷で休んでゐた。ひよつとすると病氣をしたのではないかと、渡辺は思つた。

發車のベルが鳴つた。

「——おや、さよなら」

「——御機嫌よう」

「——お大事に」

手を振る中を汽車は出た。

渡辺は何となく輕い疲れを覺えて、車室に外套なぞを脫ぎすてると、そのまま、食堂車へ入つて行つた。

どうせ、すぐ眠れるではないし、食堂の閉るまで、そこで酒を飲んでゐるのが、いつでも旅行に出た場合の習慣であつた。

「——ホツトウヰスキイを[illegible]」

窓の外では見下される東京の町がうしろへ去つて行つた。その灯の色に寒々とした淋しさもないではなかつた。

ウヰスキイが暖いので、もう一ぱい入れさせて、彼は樂しむやうにグラスを唇にあててゐた。

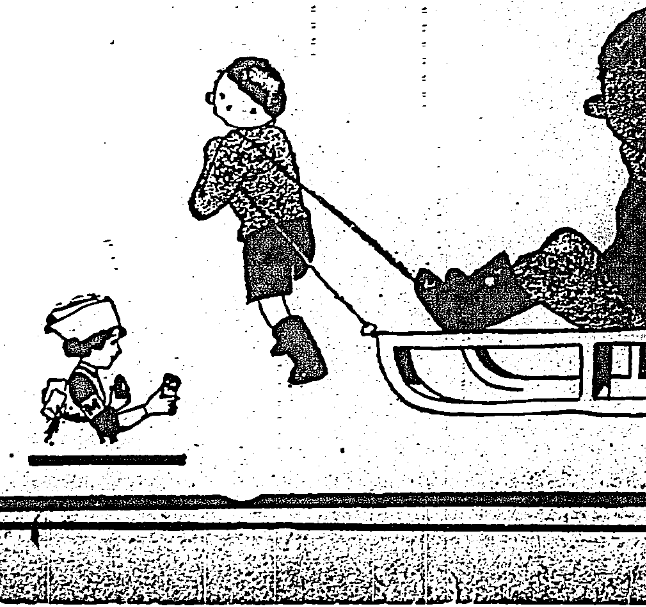
新橋、品川をすぎた頃から、ふと、彼はこの列車に涌子が乘つてゐるやうな氣がしはじめた。

「——そんな莫迦なことが」

しつこい彼女の執着が走る汽車と一しよについて來る、——彼はガラス窓にうつる自分の顔を見ながら、そんな妄想を感じてゐた。

實際、熱狂な女だから何をしでかすか判らない、——さう考へた時、誰かが自分のうしろに立つてゐるのだ。白いテーブル掛にかすかな影が落ちた氣配に、彼はぎよつとして振りかへつた。

低く笑を立てるところであつた。やはり涌子がにこにこしてゐるのだ。



世界之家庭藥
メンソレータム
特効
肌あれ　ひび　あかぎれ　外傷　火傷　鼻かぜ　頭痛　霜焼　神經痛　お化粧下　髭そり後
價　二十五錢　四十五錢　九十錢　一圓八十錢
リンゴの頰や
可愛いゝお手手を
痛めぬやう……
愛護の一罐
メンソレータムの
御常備を！

建功神社に清掃奉仕
七年間も繼續するものもあり
各團體の赤誠に感激

早天修養と神社社頭の清掃奉仕は年々増加する傾向のあるのは喜ばしい現象であるが建功神社にかけるこの種の行事も益々増加し大小各種團體がそれぞれ月を定めて行つてゐる中には繼續七年に及ぶ團體もあり佐藤社掌を初め關係者を感動せしめてゐる　其團體の主なるものは台北電信局員、台北工業学校生徒、天理教信徒、老松公学校兒童、第三高女生、南門小学校、末廣高等小学校兒童等である、台北電信局員百二十名は昭和七年四月三日の神武天皇祭以來前田前局長時代から繼續され現局長の村上氏も熱心に指導し朝六時に社頭に集合して拝殿内の清掃をしてから手水をとつて拝殿前に整列し拝禮の後国歌を奉唱して御製を謹んで朗誦し、次いで修養歌を奉唱し皇大神宮、宮城を遙拜してラヂオ體操をなすのが行事となつてゐる時には修養講話もある、昨年十一月一日の熱田神宮遷座祭當日には局員百廿名が教育勅語を奉書して神前に供へ神饌を供へて拜禮した事もあり世間に餘り知られてゐない美挙とされてゐる次の台北工業学校生徒は明治會といふ一團で田中磯次教諭の指導にかかるもので昭和五年以來毎月第一、第三の日曜日早朝、社頭に集合清掃奉仕、修養講話等をなすもので繼續七年に及んでゐる、大鳥居及び社殿に掲げられてゐる大注連繩は年に二回この明治會員が心身を清めて製作奉獻したものである、天理教信徒の日の寄進會員四五十名は毎月十八日境内は勿論植物園全部に亙つて清掃奉仕を既に五年間も續けてゐる、また老松公学校兒童は昨年一月十四日から毎日曜日早朝、第三高女生、南門小学校兒童は随時の奉仕、末廣高等小学校兒童は毎年国民精神作興週間に清掃奉仕することが常例となつてゐる（寫眞は社前に於ける台北電信局員）

百五十機參加し
壯絶！大空中戰
空前の大規模演習を
陸軍記念日に擧行

（東京二十八日發本社特電）　來る三月十日の第三十二回陸軍記念日を飾る壓巻　我が國最初の大規模な空のカーニバルが東京市月島埋立地で行はれる、陸軍航空本部、東部防衛司令部、航空兵團の主催で參加機は百五十機の多數に上り下志津、熊ケ谷、所澤、明野各飛行學校、飛行第五、第七各聯隊から精鋭を誇る飛行機多數參加し徳川所澤飛行學校長の指揮で午後二時から二時間に亙つて航空防空思想を一層徹底させようと云ふ目的から一般市民に公開壯烈な空中ページエントを見せようと云ふのであるプログラムによると約百卅機の編隊飛行高等飛行の外空中戰を彷彿せしめる飛行機上よりの機關銃射擊や洲崎埋立地帶六號地に設けられた目標へ數十箇の爆彈投下等あつて實戰さながらの壯烈な場面を見せるだらう

不利な證言に
佐藤、法廷で憤慨
瀆職警官の公判

【台南電話】高雄瀆職警官收賄事件第四回公判は一日午前十時台南地方法院第一號法廷に於て前回通り波多野裁判長、松尾檢察官關與で開廷、今日は岡山郡警察課勤務佐藤通吉及び高雄州高等課勤務陳吉谷男、江崎榮一、蔡友文の四被告の證據調べである、波多野裁判長は佐藤の證據調べより始めると宣し先づ被告佐藤に直接金員を贈つたと云ふ高雄州下鳳山郡五ノ五二葉來春（三七）より訊問に入り

裁　陳清江より被告に對し斟酌として金を贈るやうに頼まれたか

證　頼まれました

裁　そのことを被告に話したか

證　陳氏會の僞證告訴事件に就て御盡力になれば二百円を又僞證教唆告訴事件に就ては三百円、勝訴となれば一千円を差上げますと云ひました

裁　その時佐藤は何と言つたか

證　私にくれるにしても陳氏等はそんなに金は持つてゐないだらうと言ひました

この證言により第一回公判に於て被告佐藤が豫審調書を頭から頑强に否認した第一事實は覆された

裁　その後その金を持つて行つたか

證　角封筒に二百円を入れて行き御盡力の御禮ですと言つて持つて參りました

裁　その時佐藤はゐたか

證　居りました

裁　併し佐藤は金を貰つた覺えは絶對にないと言つてゐるぞ

證　そんなことは絶對にありません

裁　どうだ、葉來春はかう言つて

此處で裁判長は被告に向ひ

ゐるがお前の前回に於ける供述とは大分違つてゐるではないかと厳しく突込むが被告は絶對にありません金を持つて來たのは事實でありますが、收受してゐません全然事實無根で憤慨に堪へませんと滿面朱を注いで葉來春を睨みつける裁判長は葉に向ひ

裁　どうだ、佐藤は絶對に受取つてゐないと言つてゐるが

と問へば葉は

證　それこそ嘘であります確に佐藤さんは受取りました

と胸を反つて明言し、此の所孰れが眞か僞か判別し難く傍聽席がざわめく、次いで武井、天野、庄司、芝沼四弁護人が交々起つて葉來春の供述に就き種々質疑應答あり葉來春は総てシドロモドロに答へる、續いて裁判長は第二證人として元高雄州刑事課長稲本九八氏を呼び

裁　佐藤の素行性格に就て詳細に述べよ

證　頑固で堅過ぎるほどで素行上非難すべき点は毫もありません

之で午前中の證據調べを終り正午休憩に入る

建國五周年を迎へ
皇帝賜餐の御儀
張、植田氏等を召さる

【新京一日發】建國五周年記念日を迎へて滿洲國は国を挙げて歡喜の坩堝と化し三千万民衆は歡喜と感激の裡に王道の全盛を讃へてゐるこの佳き日を迎へられた皇帝には宮廷に張國務總理、植田關東軍司令官以下日滿要人多數を召され盛大な賜餐の御儀が行はれ内、外の使臣に對し無[illegible]と[illegible]の[illegible]を親賜して午後一時[illegible]を退出　午前十一時十分[illegible]に於いてした

北一中卒業式

台北州立第一中学校では三月一日午前十時から第卅回卒業證書授與式を挙行した、定刻藤田知事は立川教育課長らを随へて臨席、国歌合唱の後高橋校長の勅語奉讀、卒業證書授與、賞狀授與が行はれ学校長の訓諭、藤田知事の訓示、來賓並に父兄として伊野檢察官長の祝詞、在校生総代の祝辭、卒業生総代の答辭があつて十一時十五分式を終つた、本期の卒業生は百五十三名であつたが上級学校への志望者が非常に多く台北内地の高等学校六十名、高商四十五名、医專十六名、醫學五名其他は陸軍士官学校、高工等である、尚三十年間に亙る一中卒業者は三千二十七名で卒業者三百三十四名を合せ三千三百六十一名に達してゐる、因に品行方正、学力優等賞を受けたものは左の通り

▲北白川宮殿下御下賜金賞　[illegible]

▲学校長賞　吉田勇、須引直照、姉崎昭平、友松久男、武藤弘、島博、德橋正、玉田忠恕、東守恭

新中卒業式
式後分列式を擧行

【新竹電話】新竹中学校第十一回卒業證書授與式は一日午前八時より赤堀知事外多数來賓臨席の下に挙行され式後赤堀知事に對し訣別の閲兵分列式を行ひ午前十時半終了した、今回の卒業生は七十九名で知事賞及び優良賞を授與された者は左の二名である

▲知事賞　[illegible]　▲優良賞　成田哲郎、郭鏡波

“娘さんは美しいが 靴が汚い”
製靴王長崎で靴哲學

【福岡一日本社特置員發】乘客用十二人乘ロックヒード機で空の大名旅行を續けてゐたチェッコの製靴王ヤン・バーチャ氏（三九）は香港から船に乘替へ上海經由二十八日午後二時長崎丸で長崎に入港、秘書、主治醫を随へ市内見物の後五時同船で神戸に向つたが船内にて日本の第一印象に就き語る

街を歩いて私の一番嫌な乞食が一人もゐないのは非常に愉快だ　日本の娘さんは顔も着物も大變奇麗だが靴が汚い、靴はその国の文化を語るものだ、よい靴を穿きなさい

と商賣柄の鋭い觀察を見せた、氏は東京に二週間滞在アメリカ經由で歸国の筈

州議顔氏が重傷

【基隆電話】台北州會議員顔欽賢氏は二十八日夜基隆にて誤まつて階段より顛落し顔面に重傷を負ひ小島醫院で加療中

臺灣語使用禁止から
庄協二名が辭意
東石郡布袋庄で

【嘉義電話】台南州東石郡布袋庄長は去る二十四日の同庄協議會に於て突如議員の台灣語使用を禁じた事に端を發し同語を解しない同庄協議會員蔡如京外二名は憤慨して二十六日辭表を提出したが成行注目されてゐる

鄕軍聯合分會評議會

帝国在鄕軍人會台北市聯合分會では二日午後四時半より公會堂に於て評議會を開催左記各項につき協議を為す

一、昭和十二年度台北市聯合分會主要行事決定に關する件

一、昭和十二年度台北市聯合分會收支豫算決定に關する件

一、台北市聯合分會會則制定に關する件

銅景氣、長崎に氾濫
支那銅幣三百圓も持ち込めば
純益二百圓は大丈夫

【福岡發航空便】砂糖に次ぐ密輸で記録などは全く無視した銅の大暴騰は昨年銀ラッシュで異様な風景を現出した國際港長崎に今度銅ラッシュ時代を現出せんとしてゐる、買付け先は矢張支那で三百円持つて行けば支那の銅幣が一千斤は手に入れる事が出來る、これを甘く日本へ持つて歸れば千斤で九十四円の税金の外船賃諸經費を差引いてもまだ純益二百円は儲かると云ふので昨今長崎出入の日華連絡船は船便毎にこれら銅買客で變つた賑ひを呈してゐる、勿論輸出は禁止されて居り海關の嚴重な監視の眼をくぐつて持出す事は容易ではないらしいが、そこは支那の事でそれぞれ抜け道がある模様で銅買客は日を追うて増加の一途を辿つてゐる

要塞地帶法違反事件一段落

【基隆電話】豫て基隆憲兵分隊で取調べ中であつた要塞地帶法違反事件は一段落を告げ一日朝台北檢察局へ身柄不拘束のまま送致する事となつたが關係者は二名、事件は二月初旬ひそかに小型家庭カメラを購入し絶對撮影禁止地域たる眞砂町以北に於て屋外を無許可で撮影せるもので同隊では今事件に鑑み無意識ならちに法を犯すものもあるとして以來警務を増嚴、全市に亙つて家庭でカメラを所持してゐる者を調査し警告を發した

八幡製鐵所に
賃銀値上げの烽火
職夫大會を開いて決議

【福岡一日本社特置員發】八幡製鐵所一万八千名の職夫は日鉄従業員組合の指導下に先月廿八日午後六時から市内黒住協會に物價騰貴による賃銀値上げの職夫大會を開き五百名出席して三割値上げを要求に決し同九時散會したが一日から委員を挙げ具體運動に着手した

明朗會と呼應し
右翼團體が蹶起
事態は擴大の虞れあり
その成行き注目さる

【大阪一日發】船舶に爆彈宣言を叩き付けた明朗會大阪本部には東京、大阪各地よりの合流者三十二名となり船會社よりの回答に接するまで徹宵あくまで强硬である、一方大日本生産黨、日本勞働組合總聯合その他右翼團體の應援が明かとなつたので明朗會は各方面の社船に檄を飛ばし參加從慂に努めてゐる。今後愛國團體が蹶起することになれば相當擴大の虞れあり成行きは極めて注目されるに至つた

馬拉加、安洋兩船出港

【大阪一日發】[illegible]

臺日ニュース
發聲映畫第九輯
今夜から上映

本年度第九輯内容は次の通りで台北市内の國際館、大世界、タイゲキ、芳乃館で一日から上映

一、秩父宮殿下京都帝大御成り

二、月寒聯隊の耐寒演習（北海道）

三、水晶宮炎上（ロンドン）

トピックス・セクション

（イ）關東健兒凱旋（東京）

（ロ）カーディナル・ドハテイ師（東京）

（ハ）八幡製鉄所火入式

（ニ）將棋を選ぶ（東京）

（ホ）洲に坐す

（ヘ）「頭」使用法（東京）

葉氏母堂葬儀

台北市太平町六丁目開業醫葉猫々氏母堂葉李氏娥儀刀自（新内氏岳母）は二月二十六日に長逝し來る三日午前八時に稻江會館で葬儀を行ふが葬儀は大稻埕の生活改善の方針に從ひ從來のお祭り騒ぎの樂隊や行列を全廢する由

▲島内定期東線下り便二M機「ひばり」は一日午前九時十五分台北を出發、乘客は、國村實太（花蓮港廳長）加藤恭平（台拓社長）久宗董（同副社長）の三名

メガホン塔

▲物價騰貴の折柄商銀の昇給は當然乍ら嬉しい、諸會社よ速に追隨斷行を切望す（失名生）▲旭小本年度の同窓會月時場所を發表せよ（卅一回卒生）▲二十二日電力會社新富町散宿所に煙草入類を賜りに來た方よ忘れ物があります（新富町散宿所）▲台日グラフの有田焼と芳香堂の筆者緒貫六助氏の住所知りたし（旧部下）▲東京市世田谷區世田谷五ノ二九九八です（保）▲樂天地は文字通りの樂天地だ、その附近に病院を建てるのが不合理だ（中立生）▲台北市内の撫商人は嚴罰にせよ、警官が來れば逃げ其後では舌を出す（近隣迷惑）▲村木弘昌さんの名刺入り蟇口拾得保管中（西門市場事務所）▲新公園に男羽織を遺失してありました心當りの方は御出で下さい（公園事務所）▲本島人の爆竹は中止出來ぬか不經濟でもあるし近所迷惑だ（附近の者）▲廿三日府内にて現金十二円在中の黒皮手帳御拾ひの方は御知らせ下さい（地理課渡辺生）▲士林公学校開校四十年記念同窓會誌は昨年十一月下旬配本とあるがまだ配本されぬが如何なる譯でせう（同窓生）▲明治二十七年十月十六日沙河會戰の際万寶山で苦闘した鶴澤聯隊に參加した勇士は台湾にゐませんか（當時の通訳官）▲佐賀陸上野駅から那覇驛[illegible]の小荷物台北駅に輸送されてゐます受取りに來て下さい（台北駅小荷物係）▲商者前の御遺跡地に大宗燈をつけて下さい（通行人）▲市職員優遇を主張されし市會議員各位に感謝いたします（下級生）▲解剖用として仔犬二頭差上げます御住所を御知らせ下さい（円山町五四井上）▲新城の局長さん殆んど花蓮港行きですね、あれでは監督は出來ませんよ（新利本榮生）▲額付の勳額御發見の方は御知らせ下さい（電六〇八川本）▲新北投駅員よ乘客にもつと親切にして下さい（一乗客）▲二十八日午後傳書鳩が飛來しました（京町一野田時計店）▲花岡山公園内銅像前の常燈はいつになつたらつけるのですか一ヶ月前からやり放しとはひど過ぎる（通行人）▲東門市場内の魚屋は高價でもなく不親切でもない、一軒だからお客を大事にする（主婦代表）▲二十六日の防空研究會で「禁煙」の掲示があるのに煙草をふかしてゐたのには驚いた（憤慨生）▲中村文生君金澤第一中隊長小笠原氏より航空便が來てゐます（社内江原）

あすの天氣

台北地方	東の和風曇後驟雨
北部	北東の和風曇後驟雨
東部	北の和風曇後驟雨
西部	北の和風曇後驟雨
南部	北の和風晴後曇

概況（一日）　七七〇粍の高氣壓は三陸沖にあり東に移動し、七五八粍の低氣壓は石垣島の北方にあり北東に進み、又七五四粍の低氣壓は滿洲にあり東北東に進む模様、本島は南部が晴、他は一般に曇・北部海上は北東の疾風至小雨浪稍高く、南部海上は北東の和風浪は穏であります

今晩の映畫

◎新世界館（午十二時半上映）
1 お旦那中次
2 人生天氣豫報
3 細君三日天下

◎大世界館（午十二時半上映）
1 仇討禁止令
2 台日發声ニュース
3 高橋是清自傳前篇
4 高橋是清自傳後篇

◎芳乃館（午十二時上映）
1 女人祭
2 台日發声ニュース
3 仇討膝栗毛
4 沓掛時次郎

◎國際館（午十時五十分上映）
1 台日發声ニュース　ポパイの漫畫
2 花火の街
3 電波に戀く
4 女人哀愁

◎タイゲキ（午十一時半上映）
1 千兩長脇差
2 高[illegible]
3 台日發声ニュース
4 新[illegible]

御會葬御禮　久米敏朗

臺日案内

書籍　新刊　常用語辭典　定價壹圓　郵稅八錢　臺北市榮町壹丁目　新高堂書店
官報取次　臺北明石町二ノ六　振替台北七九九　臺灣官報販賣所　東都書籍株式會社
内地土産　木瓜と桶柑　臺北本町電三二三番　矢野商店
樂器　中古ピアノオルガン買入　臺北老松町二ノ三　電二四九三　小林
寫眞　8ミリ　小型映畫時代來る　コダック新入荷　臺北市榮町　西尾商會
カメラ新古交換買入　榮町二　フタバ寫眞機部
時計眼鏡　メガネ專門　金光堂　學生優待　兒玉町　電話九五八番
料理屋　大衆向き　宴會大勉强　魚文　新起通り　電話五〇八
生そば　壽司　辨金京町店　電四四九番
折詰辨當・賀茂川　公會堂前　電話四四七五番
紙文房具　新入學の御用意は　本町のエビスヤ文具店で
金融　電話商品券　賣買　金融　(電二八)旭屋文具店
電話商品券　賣買　金融　電話三二五番　正和商店
給料生活者に　小口金融　月賦
恩給年金　低利　立替　臺北明石町一ノ二　退官信用組合
藥種商　通經藥　化學研究所
吸入用酸素　電話九六七　臺北市　世界館前　中央藥局
洋服　御誂洋服と制帽の御用命は　本町二　電一六一一　スミカ洋服店
新春　子供服　本町　日進　マーケット
電器機具　最新式　電燙パーマネント　二年保證　ウエーヴ機完成　見本呈送　立川電機工作所
安心で　電氣孵卵機
雜件　春物　正絹帯　臺北市京町　秋本糸店
正絹帯　特價　臺北市京町　秋本糸店
春の新柄婦人子供服地　臺北市京町　秋本糸店
ザ・ニュウ　村井
ワイシャツ　村井

（研究中の今津博士）

ぜん息・神經痛や 中風・高血壓
「原因」から治療する
今津博士の新療法
不治でない

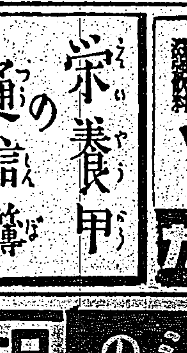
此病氣は酒煙草、花柳病又は内臓の障害で身體を蝕ふ大切な血液が濁り循環が悪くなる爲起るので血液の混濁を除去して清淨にし、動脈硬化の原因を除いて血壓を整調し、循環を良くして神經の障害を除けば治る、決して不治でない事を多數の實驗に依り確めた

胚取粉で有名な今津博士は貴重な植物ホルモンから强力な淨血劑を創製し、その服用とリキシン又はイマヅミンの併用に依り此病氣で困れる人々を原因から良くし、大變喜ばれてゐる。

中風で不自由な人
高血壓、動脈硬化で肩こり耳鳴り頭痛目まひ、動悸ふらふら、便秘不眠神經衰弱、足腰ヘレ、ふるひシビレなど脳溢血の危險ある人
ぜん息で、せき、たん息切れ呼吸困難、ヒーヒー等で苦しむ人
神經痛やリウマチで手足腰背中や關節が痛んで困れる人は
一日も早く大阪市阪急線三國驛前
今津研究所へ、つらい症狀を詳しく（ハガキに書いて本紙讀者と記し急ぎ申込まれよ！博士獨特の淨血療法、養生法其他注意事項を詳細懇切に教へらる

流行歌　女の純情
唄　丸山和歌子
甘美な和歌子の唄味　心も懐しく
私がお嫁に行つたなら
愛の便箋（一枚一円）
大日本蓄音器株式會社
タイヘイレコード

CALPIS



榮養甲の通信簿

滋養飲料　カルピス

問題の三大傑作流行歌！
京の三條　近衛八郎　志士高山彦九郎断腸の心情を唄つた感動の名曲
明治恋しや　新橋みどり　明治の江戸情緒を偲しむみどりさんの美聲節廻し
草に眠る勇士　三門順子　彩肝悲壮に燃える素晴らしい傑作で大評判！
流行歌も断然キングと素晴らしい評判！　御家庭の団欒にぜひ！
キングレコード

日本テレフンケンレコード
キングの洋樂
優美典雅　シュトラウスのワルツ集
ヨハン・シュトラウス曲
指揮・現代随一の名指揮者エーリッヒ・クライバー
伯林フイルハーモニー交響樂團演奏
皇帝圓舞曲　酒・女・唄　千一夜物語　碧きドナウの流れ　アッチェレラチオーネン
洋樂ファン絶讃の家庭盤、愈よ五種完結
十二吋　各二圓五十錢

流行歌　あゝそれなのに
古賀政男作曲
美ち奴
テイチクレコード

病氣見舞に[illegible]

御殿女中　205

邦枝完二作
神保朋世画

嵐の後（七）

「お万どの。——」

小紫を狙つた鷹の貪婪さで、近寄つて來る限りの女といふ女を喰ひ盡した日道だけに、自分の方から打込んで魂を奪はれたつた一人の娘を攫ふ様は、哀れといふよりも寧ろ悲壯だつた。

「ええ、未練な野郎め、行かぬか。」

衣を剝ぎ取られ、縄尻を取られてゐることすら打忘れて、只管お万の姿を探し求めてしどろに闇の涯を彷徨ふ日道の眼は、鬼界ヶ島に取殘された俊寛の焦燥と絶望にも増して、悲愴な光を泛べてゐたのに相違なかつた。

「お万どの。——」

何も叫び續ける日道の声は、喉に絡んで枯れ／＼であつたが、さながらその姿は妄執に駆られて地獄から迷ひ出て來た亡者のやうに悽愴を極めてゐた。

與力長島傳藏を始め縄尻を取つてゐる役人達も、その僧侶らしくない往生際の悪さにはほと／＼呆れ果ててゐたが、それもその筈であらう。日道に取つて僧侶は厭なる習慣に過ぎず、心は決してその姿のやうに狼狽してゐたのではなかつた。のみならず、今は生活のすべてであつた色と慾との最後の時に直面してゐるのであつた。

この時、闇のやうに前方の闇を併びに突ッ走つて行つた人影があつた。と、すぐその後から五、六人の人数がばた／＼と追ひ迫つて行つた。

日道を引立てて來た役人達も立停つて、きッと闇の中を見透した。

「お、お、お万どの。——」

もはや必死の血眼も眩んで、人の氣配に躍起となつた日道は、声を限りに喚き立てた。

「ええ、やかましい。靜かにして居れ。」

しかも日道は縄の伸びる限り駈け出さうとして、氣狂ひのやうに身を悶掻いた。

「納所柳全、捕つた。——」

彼方の闇から役人の声が響いた。

「ああ柳全か。……お万どのはどうしたであらう。お万どの……」

日道はそれを声に出してゐるのか心の裡で呟いてゐるのか、もはや自分でも判断がつかないくらゐ狼狽へてゐた。

こんどは、日道は自分の方から足を早めて、役人を引張るやうにしながら急いだ。

「こりや／＼俄に急いでどうしたのぢや。」

が、息をはづませて急いだ日道は、引立てられて來る柳全に近づくと、さながら哀願するやうな声を立てた。

「柳全々々。」

「和尚か。」

「おめへお万を知らぬか。お万の姿を見なかつたか。」

「止さねえか、みつともねえ。」

「柳全、敎へてくれ、頼む——」

「知らねえよ。」

捨鉢があつたが、柳全は落着いてゐた。その腹立たしげな声は、恰も斯うなつた事が日道のへまのせゐだとでも云ひたげな憤りに充たされてゐた。

「柳、柳全——」

「こりや、勝手に喋つてはならぬ、默らぬか。」

日道は烈しく縄尻を曳かれてよろめいた。

折からまたもや捕手の闇の中から数名の役人に引立てられて來るものがあつた。

「各々御苦勞。——湯淺堀男の定吉でござる。そちらは。——」

「日道と柳全でござる。」

「森山次之助と申す奴が、まだ挙がらぬやうでござるの。」

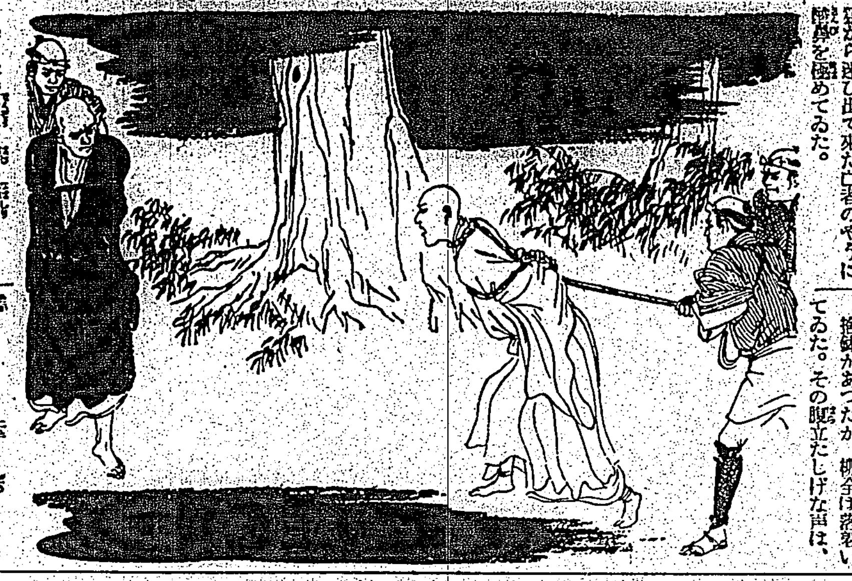
「さ、定吉」

またもや日道が喚んだ。

「和尚さんですかい。」

「おまへお万を知らぬか。」

「存じやせんね。」



公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇、中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可住所氏名は明記

防空防衛研究發表會の空氣

苦勞生

◇第一回（二月十九日）は公會堂二階食堂で開かれたが、声の通りの悪い會場だつたといふ外には聽講者として文句の言ひやうがなかつた。二十番ほどの研究發表で、少しの弛みもない、實に非常時の感銘に滿ちたものであつた。

◇第二回（二十六日）は公開堂正講堂で、州保安課オンパレードの研究發表とあつた。併しその空氣は誠に春風駘蕩？通俗講演會である。非常時の鐘で少し尖り過ぎた神経には、この弛緩も功徳かも知れない。併し忙しい私はもつと根本要義を力強く短い時間で聞きたいと思つた。

◇台灣の社會は辛抱強いと、私はかねて感心してゐるが、今日の研究發表會を見ても、皆辛抱がいいと敬服した。だがそれは本當に感心して良いものではないと悟つた。といふのは『禁煙』と注意のしてある大講堂で、あちらでもポー、こちらでもポーと、のろしが揚る。この空氣は台灣社會の如何なる姿を示すものであらうか。

◇第一回の初に參謀長は、斯る性質の會に時間のだらしないのを歎ぜられた。參謀長としては語が恐ろしく優しかつたが、重大な警告であつた。それと併せて『禁煙』の制札何のそのといふ空氣は、台北市民の為に大に反省を求める声をあげなければならない。

大江美智子の初日プロ決定

三日から榮座で熱演

既報の如く新派劇と舞踊の名手として全国にその名を博して居る大江美智子一座八十餘名は、いよ／＼三月三日から六日間台北市榮座で開演することになつたが、初日の公演種目は左記の通りである

第一、東海の顔役（平田謙三作）七場
第二、大江美智子の舞踊
　A 座娘　B 小唄ぶり
第三、出船の港（坂本晃一作）一幕四景
第四、女吉之助（佐々木千芳作）七場

雜誌紹介

▲東亜經濟研究（二一の一）　滿洲經濟開發の飛躍性と金融統制の強化（日笠芳太郎）正德新例前の長崎の支那貿易と正德新例事情（矢野仁一）南風七月の研究（今泉浦二郎）支那錢貨字の二三に就て（德永清行）孔子（アンリマスペロ原著）（其他定價五十錢山口市山口高等商業學校内）

▲官報週報（二月十日號）　紀元節制定の由來、海上戰闘力に就て、蘇聯の進行本部事件、其の他（定價五錢東京、麹町、大手町内閣印刷局發行）

▲詩と歌謠と（二月號）　ささげもの（正富汪洋）巷の歌三題（西條八十）花しさに（西澤喜久雄）元冠秘唱（大林鬱）其の他（定價二十錢東京江戸川小岩三ノ一三七七共社）

▲ピタカ（二月號）　佛教文學綜本として大天王の話を収め他に南傳大藏と漢譯大藏（小野玄妙）神典佛教論考（紀氏隆夷）其の他（定價二十錢東京本郷本郷町三ノ一大藏出版株式會社）

▲航空記事（二月號）　攻撃機と防禦機、飛行場中檣の防衛に就て、防空は可能か、補助飛行隊の協力の偉大性と拘束性に就て其他（定價五十錢陸軍航空本部内星空會）

▲台法月報（二月號）　國體と國民の責任（上内恒三郎）ソヴエト・ロシアの通常裁判所の構成（中川正）滿洲国の新刑法について（安平政吉）北蕃アタヤールの最奥地をさぐる（増田福太郎）祖先祭祀と我が東洋民族（瀨川淺進）其の他（定價四十錢總督府官房法務課内）

▲講演（二月號）　政黨政治の現在及將來（内田繁隆）政局異變と財界

▲東京堂月報（二月號）　讀書人のための雑誌で、深夜の讀書（吉江喬松）私の讀書に就ての感想（鳥居龍藏）開書の寄附と能額（高野辰之）明治文學讀書記（日夏秋之助）目で見る本の話（小野賢一郎）等の隨筆、毎月好評の『海鳥通信』後約配本一覧、雜誌特輯號、新刊分類目錄、内務省納本摘錄、雜誌總目錄等を滿載してゐる（定價十錢東京市麹町區九段下東京堂）

▲觀音さま（二月號）　觀音經新解（淸水谷恭順）日本の婦人（加藤咄堂）私の信仰（中根環堂）光を求むる心（淸水谷恭照）其の他觀音さまに關する讀物を滿載、定價三十錢東京神田錦町八、香風閣觀音聯盟）

▲昭和之實業（二月號）　人口問題より見たる日本と滿洲（下村宏）其の他（定價三十錢東京芝田村町三ノ一共社）

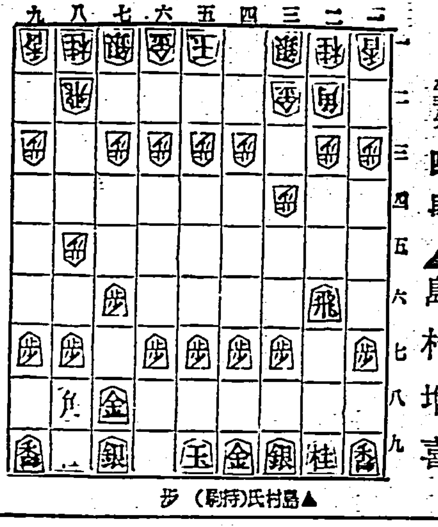
敗退將棋（其二）

（島村氏二回勝三回目）

四段 △市川一郎
平手先 四段 ▲島村増喜

（圖は二六飛迄の局面）

△市川氏（持駒）ナシ



▲島村氏（持駒）歩

△八六歩▲同歩△同飛▲八七歩—△八四飛▲四八銀△六二銀▲五六歩△五四歩▲五八金

大崎八段講評

△後手八六歩は敵飛との釣合を考へてゐる、直ちに六二銀と締つて五四歩突もあるが飛を手に持つが本手である次に八四飛は感想に『相當考へた』と言つた棋島村君としては後手でも先の位を張らうと狙つたのではあるが八二飛と一先づ辛抱し敵の模様を見て攻めを狙ふが本筋である

▲先手五六歩は感想に直ちに一六歩と端を突きたかつたがと言はれてゐるが五筋に位を厚くするが順當である

△後手五四歩は感想に『四一玉、五五歩、七四歩の順に七三銀の出を考へたが五筋の位負けは如何かと思ひ直した』と言はれた通り中央を厚くするは是非必要である

△先手五八金は厚くする意味で少しも急ぐ必要はない、六九玉と寄つて後五八金と締るべきで敵が八四飛と位を張つてもゆつくりしてゐれば確かに先の悪が殘るべきである

手も足も出ぬ婦人病

救はれて燃える夫婦愛
妊娠迄した藥の御蔭

年改まりまして何より感謝致しますのは、家庭とはこんなに樂しい處かと今更驚く程健康になりました事です。冷え症で下腹や腰の痛み、こしけ、顔が汚なくなる、子供が生れない、と凡そ女として夫の氣に入らぬ缺點ばかりを集めた様なので、いづれ離婚にならうと諦め乍らも、あれこれと治療に望みをかけた效もなく、（略）處が帝大病院でお使ひのワセトン球を知り飛び立つ思ひで使ひました效あつて（略）痛みこしけがとれ冷えも忘れる様になつた時の喜び、その上どうやら姙娠と診察され、こんなに幸福でよいか知らと空恐ろしくなります。皆御藥の御蔭と深く御禮申上ます

（東京）向山りと子

新期蒔き直しの治療

醫學博士　田谷誠

鰯の頭も信心からと云ふが、效目のない藥はいくら信心しても病氣は治らない。

婦人藥と云へば、湯藥や黑い煎藥や内服藥を思ひ出したものであるが、只今では非常に進歩した藥が出來て治療も大變簡便に出來經濟的に出來る。腰痛み帯下冷え症下腹痛みは婦人病の芯となる所謂黴菌を殺さねば治らぬもので、私の病院で使つてゐるワセトン球は、入院出來ぬ患者に家庭で使はせても頗る安全で、効果がよい。斯様な藥を信ずれば大安心で、婦人病が治れば女性の美しさが咲き返り、冷たい家庭も暖かに不姙症も治り姙娠して一層幸運の開けた例はいくらもある。

最後の治療をする事は自分に對しても主人一家に對しても重大な事ですから新年早々から新期蒔直しに治療を奨める。

簡易でゐてよく治る新發明藥ワセトン球

▼黒くない
▼流れ出ない
▼ベタつかぬ
▼後がさらり

息の根の止る痛みも冷え症こしけの苦痛も芯から治療する好評の婦人科専門藥。

重症　一日一回
輕症　二日に一回

是丈揃つた婦人藥で人知れず安價に治療

一月は婦人病月と申す程、不養生滞着、働き過ぎが祟いて、冷えこしけ、下腹腰の痛みが急に出て來て悩く人が多いのです、今迄なかつた病氣が急に盛り返したり、慢性になつて、苦い藥の飲かぬ内服藥を呑んだり、臭い手藥や坐藥を使つたり、懐爐腰湯とウロ／＼してゐますと、病氣は内攻してあたら幸福を見捨てる事は大抵の方が後悔する處です。

病院御使用の藥が素人にも安全に使へる

帝大病院婦人科で御使用になるワセトン球は、従來の婦人藥とは、製法も藥も效目も違ふと大聲に云つても一寸も恥ぢない専門科藥で、中で八分ですつかり溶け、溶けた藥は殘らず患部に浸み入つて病氣の芯を治します。夜分寢てゐる内に治しますから氣安く治療が出來ます。處女でも心配なく使へ、イラ／＼の神經質の方でも小言なく使へ、治療してゐる事は自身でも判らぬ程ですから、他人には絶對判りません。

治療も經濟的が何より第一

充分治してこれでよしと云ふ迄になるのにもいくらもかかりません。六日分七十錢十二日分一圓廿錢廿四日分二圓卅錢卅六日分三圓四十錢送料は各々十五錢。病院用（百四十四日分十二圓）も素人に使へる便利があります。

御求めには是だけを御注意。

藥店で『帝大病院使用のワセトン球』と云へば判りますから決して代用藥をお買ひにならぬ様。品切れの時はハガキで『何日分送れ』と左記河原商店へ御出しになれば代金引換で直ぐ御届けします。振替爲替でも御随意です。

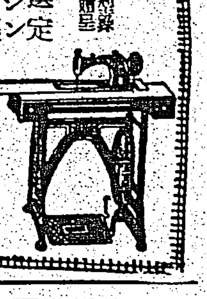
無代進呈　河合醫學博士著『女性の新生理學』御申込めば治し方が判り、判ればすぐ實行が出來る誰にも判る楽しい實驗書です。左記へお申込み下さい。

東京市芝區新網町十二番地
合名會社 代理店　河原商店
（振替東京三五〇一九）（電話芝（43）一六五一一六八六）

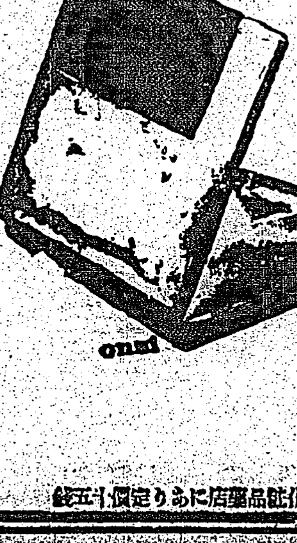
御晩酌に
好適！
ポンパン
ポンパン
Pom Pan
APPLE CHAMPAGNE
OSAKA JAPAN

林檎から造つた上品な酒—シャンパンです　毎夕お飲みになつても飽きの來ない實に清新なお口當り！　一日の疲れも消えてのび／＼と寛げるとても快い醉心地！　そのうへ榮養價は著大です　明日の新たな元氣を豐かに培ひます　御晩酌の酒としてこんな良いものはまつたく稀です！

臺灣六法　定價四圓也　送料二十八錢
發行所　臺灣日日新報社商事課



PINES
パインミシン
登録商標
政府補助
商工省選定
パインミシン販賣店募集
現金月賦販賣
臺灣營業所　台北市東門町二三六　池上三藏
（無料教授）
型錄贈呈
[illegible]



タバコのみの
歯磨スモカ

すでにタバコを吸ふ御ヒマはあり……スモカで磨くヒマはなしとや

壽屋化粧品 藥店にあり 定價十五錢　E45

滿洲帝國帝位繼承法
建國五年記念日頒布
取範於我帝國之皇室典範

新京一日電。滿洲國政府自現康德皇帝。康德元年三月一日登極。且爲定國家統治尊位繼承之典則。而爲草不易之條章。進行準備。康德二年一月九日以當時宮內府大臣沈瑞麟氏爲委員長。組織帝室大典委員會。滿二年間。愼重研究。至本年二月二十日。已得成案。二十六日開國務院會議。張總理以下。各部大臣。關係者出席。審議大典委員會提出之帝位繼承法。無所異議可決。次參議府。二十七日午前十時。在宮內府開御前會議。亦得御批。因卜建國五週年記念日之佳辰。三月一日。公布如左。

滿洲國帝位繼承法。與日本帝國皇室典範同。立皇位繼承之大義。國家之大經。第一條。康德皇帝。爲滿洲國帝祖男系子孫。永承滿洲帝國帝位。爲根本眼目。第二條以下。明其子孫繼承大統之順位。期滿洲帝國帝位。傳之無窮。國運永昌。特所感激者繼承法。亦載滿洲國皇帝受日本 天皇陛下保佑發揚日滿一德一心之美。卽日滿不可分離之關係永固之堅。可稱爲東亞安定之基礎寶典。滿洲國民勿論。日本國民。亦以爲深有意義云。

滿洲國皇帝下詔
宣諭頒布大旨

新京一日電。滿洲國政府一日頒布「滿洲帝國帝位繼承法」如左。我滿洲帝國。賴日本帝國之仗義援助。發斯宏業。奠斯邦基。自朕登極以來。仰體眷命所本。俯念國脈所繫。凡守國遠圖。經邦長策。悉與日本帝國。協力同心。兪敦兩國不可分離之關係。發揚一德一心之眞義。夙夜勤求。不敢或懈。今茲制定帝位繼承法。於繼體附託之重。定厥法典。乖諸久遠之大寶。然处中不易。實日本 天皇陛下之保佑是賴。夫皇建有極。斯惟皇極。茲成天道。輔相地宜。爲民父母。仁以行政。義以立法。則在重熙累洽覆疇之下。永懋君民一體之美。當與天地合其德。與日月合其明。凡朕系統之子孫。及臣民者。深鑒斯典之基其所猷爽。與受命之運共所啓。咸以朕撫綏萬方。宵旰不倦爲心。聿修惟愼。欽哉無替。則一統萬年。必享無疆之休。克保長治之福。

御名御璽

康德四年三月一日

國務總理大臣

宮內府大臣

帝位繼承法

第一條。滿洲帝國帝位。康德皇帝男系子孫男子永遠繼承。

第二條。帝位傳帝長子。

第三條。帝長子無之時。傳帝長孫。帝長子及其子孫皆無之時。傳帝次子。及其子孫。以下皆准之。

第四條。帝子孫繼承帝位。嫡出爲先。帝庶子。繼承帝位。限帝嫡子孫皆無之時。

第五條。帝子孫皆無之時。傳帝兄弟。及其子孫。

第六條。帝兄弟。及其子孫皆無之時。傳帝伯叔父。及其子孫。

第七條。帝伯叔父。及子孫亦無之時。傳最近親者。及其子孫。

第八條。帝兄弟以上。在同等內。嫡先庶後。長先幼後。

第九條。帝嗣精神。或身體有不治之重患。或有重大事故。諮之參議府得照前數條。易其繼承順序。

第十條。帝位繼承之順位悉照實系。

附則。本法自公布之日施行之。

政友會至還本來政黨
或不免相當波瀾曲折
代行委員合議制一時彌縫策

東京一日電。政友會鈴木總裁引退問題所關。舉黨已閱半月。至二十八日議員總會。乃決定代行委員四名合議制。告一段落。今後政友會。果否一致結束疑問。卽此囘黨內抗爭太深刻。感情與利害衝突相交錯。再大革新。或現狀維持或軍民一致之議會政治。或自由主義的政黨政治。思想相違。根本的不解決。只舉黨內各勢力代表者四名。爲代行委員。雖直除去黨內紛擾之禍根。全然一時的彌縫策。以後關後任總裁問題。各勢力之軋轢。必激化。大政策決定之時或遭政變。恐再惹起黨內抗爭。究政友會。至還本來政黨之時。不免相當波瀾曲折云。

住友合資會社
改組株式會社
資本金一億五千萬圓

大阪一日電。住友合資會社。二十八日。開總社員會議。決定解散。以其營業。讓諸別設立之株式會社住友本社。其改組理由。稱該社近來營業範圍太廣汎。此際欲確固社礎整備組織。以應時勢之進運。株式會社住友本社。豫定在三月一日創立總會設立。資本金與合資。同爲一億五千萬圓。繼承合資營業。並從業員全部。照前從事。新役員。代表取締役社長住友吉左衞門。代表取締役小倉正恒。取締役八代則彥。同松本順吉。同今村幸男。同國府精一。同古田俊之助。同山本信夫。監査役大平賢作。同岡橋林諸氏云。

二千萬圓內外
與政黨相妥協
交附金增額政府之意

東京一日電。地方交附金增額問題所關。政府一日於衆議院懇談會。克聽政黨之意向。而後定政府部內之態度。在林首相以下首腦部。如政黨所望之四千五百萬圓。到底難應。大體假定二千萬圓內外云。

以演習科爲主體
養成初等教員
文教當局置重于速成

本島小公學校教員。近來頗呈不足。文教當局。就師範學校之增加學級。經有考慮。唯現在島內四處師範學校。于小公學校卒業後。修業五箇年課程。而更修業一箇年演習科。方得爲訓導。然最初入學時。須考慮及七年後之教員需給關係。而難于正確之豫想。現如因昭和二年間。爲教員缺乏。乃創設臺北第二師範。當時新入學校。至昭和八九年。始畢業全課程出世。反覺教員似給過多。而受分撥之州廳。不得已至生出多數退職者。嗣爲種々原因。自昭和十年。復見不足。最近中南部方面。尤有此現象。故此一兩年來。頻唱學級不足。今爲順應意味。于來四月新學年。全島實現新學級五百八十二而至同年度。師範畢業三百七十名。高女補習科畢業百五十名。以外中等畢業後經演習科者百名。計得六百二十名有資格者。新學級所要擔當教員數。雖可十分均衡。而各州廳有相當退職者。遂告不足現在情勢如是。在文教當局。于其調節師範學校入學生。不若就最後演習科較爲得策。擬自昭和十三年度實現。爰對演習科之學級增加。樹立種々計畫現在演習科。全島四學級收容生徒約百六十名。以外女子演習科有一學級。女教員方面。不覺有缺乏因而女子師範之創設等。

キング太郎君が登場

手に汗握る大冒險
あすから安泰先生の新作漫畫

阿久井先生の「チビタンチビスケ」は、毎日々々はら〳〵するやうな大事件を難なく解決して、あつぱれ名探偵となりましたので、近く失禮するさうです。

そこで次ぎは、諸君には度々のお馴染の安泰先生が腕を揮つて漫畫をおかき下さることになりました。

主人公はキング太郎君です、さてどんな大冒險を決行するか！何しろ勇氣があつて、正義の念に强い太郎君のことですから、きつと痛快に大ところこんで下して一諸へるやうな大活躍をするものと信じます。どうぞお樂しみにお待ち下さい。

ボクガ キングタラウデス ドウカ ヨロシク
コンドノ バウケンデハ イロ〳〵ナ コンナンニ ブツカリマスガ ボクハ ケツシテ ヘコタレマセン ヤラウト オモツタ コトハ カナラズ ヤリトゲテ ミセマス。
TAI

ごあいさつ
安泰

分見てきました。今でも時時見てゐますが、どれも皆生々としてゐて元氣なことが一目で分ります。うれしいことです。

元氣な線、力强い構圖、無駄のない、はつきりした、いい畫を描く君達が、見る漫畫も亦その畫のやうに、明るいはつきりした、そして愉快なものでなければならないと僕は思つてゐます。

さて、明日から「キング太郎」といふ冒險漫畫を描くのですが、どこでどんな冒險をするか、それは、まあお默つてゐませう。ただこのキング太郎君は、何時も元氣で正しくて勇氣のある少年だといふことだけお話ししておきます。

皆さん、こんにちは。しばらくでしたね、相變らず元氣ですか。僕も元氣ですよ。元氣でないといい漫畫は描けませんからね。

臺鹽總會
大津山氏退社

臺灣製鹽會社臨時總會。因日本曹達會社進出。重役更迭問題。頗惹注目。事經二十七日午後一時。在臺南市安平本社事務所開催。出席者中野日曹社長。堀。越智。佐々木。樋口。大津山各取締役。村上玉吉氏等株主十六名委任狀二十六通。擬爲新重役兼支配人之出澤鬼久太氏亦出席。定刻堀社長就議長席。謂今回重役辭任。欲爲補選。乃開臨時總會。因就各重役探問意向。除大津山氏以外。全部留任。同氏補缺選擧。定員十名中。現在缺員五名。希望選擧。有動議一任於社長者。堀社長乃推薦新重役中野。金井。木村(以上日曹)出澤各氏爲取締役。三崎氏爲監査役滿場一致承認。次大津山氏退職慰勞金贈呈之件上程。村上氏謂大津山氏約十年間爲會社盡力。希十分犒勞之。堀社長答云欲待慶。僅十分間閉會。旣終大津山。中野日曹社長兩氏敍禮。近二時散會。於是同社重役。卽社長堀三太郎。取締役越智寅一中辻喜次郎。佐々木紀綱樋口常彌。中野友禮。金井滋直。木村忠實。取締役兼支配人出澤鬼久太。監査役黃欣。木村泰治。三崎知一諸氏云。

竹東街
開協議會

竹東街第五回協議會。去二十七日午前十時。開于公會堂。星地方課長。大木庶務課長臨席。議員八名出席(缺席五名)定刻。吉田街長就議長席。報告街治概況及說明豫算編成方針。乃附議第一號十二年度歲入歲出豫算。第二號十二年度街稅賦課。第三號街借入金。第四號十一年度歲入歲出追加豫算。第五號街營貸家使用條例制度。第六號消費市場使用條例中改正。第七號公會堂使用條例中改正等。順序進行熱心審議後。可決原案。下午三時二十分散會。十二年度豫算總額。經常部九萬七千九百七十一圓。比前年度。增加一萬四千餘圓云。

臺東街協議會
各案一瀉千里可決
質問不祥事件議場緊張

臺東街第三十七協議會。去二十七日午前九時。開於公會堂。自役場不祥事件發生後。街長以下陣容面目旣見一新。議員十一名出席。一名缺席。由加村街長。說明街治概況後就議長席。進行議事。中村氏。謂役場不正事件。問其橫領金額達七千圓。被害善後處置內容如何。爲此爆彈的質問。議場俄然緊張。議長答云事件後郎山本人。或非緣故者。照數賠償塡。街不受實害。是乃不幸中之幸。辯明後始入議題。▲第一號議案。昭和十二年度臺東。街歲入歲出豫算。最先審議。渡邊。佐々木重森。飯干。吳。陳諸氏各起質問。或開陳希望。議事遲緩難進。正午休憩午後一時再開。質問應答均極簡單。全欵可決確定次自第二號議案至第十號議案。逐案審議。有佐佐木氏等。二、三質問。各以一瀉千里。照原案可決確定。最後由重森氏述謝辭。大磐廳長訓辭。于午後三時許閉會。又豫算總額十五萬五千六百七十九圓。視前年度。增加四萬六千三百十圓。就中多年懸案之新公會堂。按投五萬圓。自十二年度起。以二年繼續事業建設云。

臺東廳水產會
開總代會

臺東廳水產會通常總代會。去二十六日午後一時。開於廳會議室。有大磐會長暨各役員。評議員。代表者等出席。定刻開會。大磐會長敍禮。就議長席。報告參與員。及書記氏名。出缺席者。指名會議錄署名者。次自議案第一號至同第五號。逐號附議。全部可決。至午後三時半閉會。而昭和十二年度豫算總額。一萬八千二百九十六圓。視客年度。增加四千百二十九圓云。

臺東廳農會
通常總會

臺東廳農會通常總會。去二十六日午前九時。開于廳會議室。大磐會長。暨關係職員。評議員。委員地方代表者等。濟々出席刻到。後藤技師敍禮開會報告參與員及書記氏名。出缺席代表者後。指名議事錄署名者。開始審議々決事項。承認事項。報告事項等。一瀉千里可決。至同十一時。許閉會。而昭和十二年度豫算額。三萬四千五百二十圓。視于客年度。減少二百六十七圓二十三錢。總會議案如左▲議決事項。一、昭和十二年度經費收入豫算。二、昭和十二年度事業經營方法。三、本會規約變更所關件。▲承認事項。一、役員解任竝選任件。二、豫算變更所關件。▲報告事項。昭和十年度經費收支決算竝事業成績外三件。

客年州下交通
事故比較

臺北州下。交通事故發生。十一年度中。總計有三百七十四件。就中死亡四十九人。負傷三百五十十人。比較十年度。件數減六十七件。死亡反增十二人。負傷增四人。又自動車事故。占有二百四十九件。死亡十一人。負傷二百五十九人云。

鐵道部對西部平野
計畫鐵道新線
擬自十三年度興工

臺灣平野占大部分之臺中臺南兩州下海岸地帶。多產米其他農作物。且將來當益開拓爲農產地。而此大平野。無貫通鐵道線路僅連絡縱貫鐵道之私鐵。及短區乘合自動車而已。該地方開拓上之不便。現在已不能輕忽。故望官鐵從速敷設。鐵道部。近將派遣經濟調查員。前赴該地方。使調查該地方之經濟。或交通之實情。及經濟的鐵道敷設得以採算與否。目下籌備中。松浦交通局總務課長。于去二十八日發臺北。豫定以一週間。出張同地方。此爲調查豫行準備。與關係各郡當局折衝。以此推之。鐵道部似將進出于龍井臺南間之海岸線建設。或自十三年度。計畫興工。該線路敷設所要經費。大體二千五百萬圓。至三千萬圓以五箇年或六箇年繼續事業。編入十三年度要求豫算。略見確實。此不啻爲本島產業經濟施設之劃期的。卽于軍事輸送上。亦加一大威力。大惹注目云。

朴子街開協議會
戶稅割增加二百倍
就信組不肯貸出大議論

東石郡朴子街。昭和十二年協議會。去二十七日午前九時半起。開於街會議室。是日津田州地方係長尾山郡守。小田課長井街庄主任。梶川屬等臨席。先山藤黑朴子街長。說明街治概況。及豫算編成方針。竝諸計畫。次入議事審議十二年度豫算案及各號議案。劈頭黃啓南氏對議長發言。質問如下。一、街政當街市區改正計畫如何。二、街路高級鋪裝。三、教育問題。四、商工業不振之對策。五、戶稅割加二百倍如何等。以外有二三議員。對兒童入學難爲中心。提出質問。及開陳意見。由議長一一答之。次蔡樸生氏。言當街商工業者之不振。皆由朴子信組。不肯貸出資金之故。於是黃啓南氏。反駁其無根據之謬見。兩相爭論。一時議場喧囂。議長乃爲勸止。至正午第一讀會終了。午後一時再開第二讀會。鄭慶朝氏。對東石米及編帽之獎勵開述意見。黃啓南氏就郵便局敷地。及避病舍敷地質問議長。其他議員。亦質問續出。至午後二時。全部照原案可決。而本年度豫算比較十一年豫算。增加一萬六千三百八十四圓。內中道路鋪裝費六千圓郵便局建築。寄附金一千七百五十圓。帽子編製獎勵費千圓。防衞團費千四百圓等新規事業費。故欲圖歲入歲出平衡。街當局對戶稅割增加二百倍。(卽六百八十倍)。編成積極的豫算。會畢。尾山郡守。一場訓示。然後閉會。

北市糕餅商
請設同業組合

據臺灣物產重要物產組合法。凡米。茶。芭蕉。鳳梨罐詰。柑橘等之類。得設同業組合。而吾人日常所需糕餅類。亦係人生必需重要物產之一。臺北市糕餅商三十八店。謀設菓子商同業組合。曾與府當局折衝。當道謂內地菓子商。正向議會提案菓子加入爲重要物產。如得通過臺灣當爲考慮云々。爲此去二十八晚。臺北菓子商同業者糾合。開第一回總會席上。會決議欲請設正式同業組合之事。專務理

新竹州農會
總會詳誌
豫算四十萬圓

新竹州農會。去二十八日午前十時。于州會議室。開第十四回總會。野坂府局囑席。會長赤堀知事。副會長森田內務部長。外評議員。支會長。役員。

甘蔗獎勵委員暴行
毆打兩人負傷甚重
原因不過爲運蔗細故

嘉義郡民雄庄牛稠溪人楊進樹。年二十三。劉靖年二十六。右兩名。去二十六日。午前九時。許在蔗園內被該所甘蔗獎勵委員張朝達。及該所主任蔡打進樹耳鏡破裂。負治療要三週間之傷。而劉靖全身負傷甚重。二十八日入嘉義市內病院治療。被害者提出告訴。原因爲甘蔗運搬之細故云。

商銀宜蘭行員
橫領巨金

胡煥增。年二十一。宜蘭街民門人。供職于商工銀行宜蘭支店。充爲行員。去二十八日午前五時許。突被宜蘭警察課員。暨刑事主任。暨大森部長。率刑事數名。闖入其家中。大搜査後。押收多數證據品竝將煥增。解郡査究。據聞內容。渠於昭和七年四月。畢業宜蘭公校。卽入商銀支店。充爲給仕。迨至同年六月。昇進行員見習。而至現在。擔任預金係。自二年前。卽僞造預金通帳收支傳票。或誤記銀行帳簿等。橫領四千餘圓。今茲始發覺被拘云。

運送店事務員
橫領金項

羅東九十三番地。元丸江運送店事務員朱揚添化。年三十三。因犯業務上橫領。近被郡警察課。櫻井及張兩刑事探知。召入課內。由保科刑事主任。査究結果。判明自昭和十年五月。至十一年九月二十九日。橫領該運送店貨物運賃。手數料及配達料。約五百餘圓。費消于酒色按近移送交宜蘭檢察局待罪

臺北州各署郡
警官演武

臺北州下十三署郡警官柔劍道比試。訂來六日午前八時。欲在臺北武德殿道場舉行。各署郡選手各五名。計六十五名之勇士將出演。劍道五段之藤田州知事亦將出席。三月下旬更欲開全島之對抗比試云

豐原

街協議會

豐原街第二十八回協議會。去二十七日午前九時。開于街會議室。富永郡守臨席。岩下街長。街協二十七名出席。首由街長就議長席敍禮。乃入議事板寄氏問戶稅割增徵所關。議場俄呈緊張。大有加治木。森本。國吉。藤田。吳水木。陳水潭諸氏起立開陳意見。皆見熱心審議。至下午六時。可決原案散會。該附議事項如下十二年歲出入豫算。都市計畫費繰越費無期及支出方法。都市計畫資金借入。街基本財產蓄積金街營繰入使用。街都市計畫稅賦課徵收條例制度。水道使用條例中改正。街墓地使用條例改正。街魚市場使用條例中改正。街家畜市場使用條例中改正等。

福壽總會

老病者之相互扶助機關之豐原福壽會。去二十八日午前九時在豐原媽祖宮廟內。開第四回通常總會云。

臺南

教育美展

臺南州教育當局主催之美術展覽會。以二十七八兩日。開於臺南市公會堂。出品俱係州下小公學校。及中等學校生徒作品。圖畫及習字。約兩千餘點此外臺展之入選作品。兩日往觀者相屬於途。約達萬餘名。頗呈盛況。

稅制記念

臺南州稅務當局。以三月一日係臺灣稅制革新諭告發佈記念日。特於是日。全稅務課職員並市稅務職員。舞赴神社參拜並對州下各中等學校。各小公學校。私立學校。行稅務關係講話。另向州下各小公學校兒童。徵求標軸。標語。與由內地徵求者。同開展覽會。卽三月六七兩日。在臺南公會堂行之。此外借設納稅組合。自三月一日起。實施納稅週間。努力於納稅之宣傳。樹納稅標語旗於市街。及各街庄役場前云

會事

▲竹東公學校。訂來三月三日下午六時半。在校內講堂。開校記念音樂會。

人事

▲永樂市場公商會。日前詔會席上。會長吳水源氏。對模範賣店周水炎氏外九名。授與表彰金。周氏等十名。卽將該金計二十圓。於一日託憲兵隊獻金國防。

▲海山郡板橋街會計役林旺氏。此次欲視察內地地方市町村。按搭五日朝日丸出發。行程按一箇月間。

▲斗六、鹿港神友會幹事陳神助氏。此次受小梅有志。聘請爲該地祭師。日前出該會。設筵於小梅。爲之餞。

撫談

美國離婚都市

列羅市。爲美國有名之離婚都市。凡曾游美者。無不知之。至於最近在此結婚。然有射加之向。遂有離婚都市兼結婚都市之稱。加里福尼亞州之結婚法。謂之高粱酒結婚。蓋以登記至批准止。須待三日。此三日間。惟有彼此飲最利害之高粱酒。以解愁悶。故有是名。然性急者。多不能耐。於是群赴「朝往登記。夕卽批准」之列羅州結婚。故在列羅州結婚者。多半來自加州及其他州。較繁之地。去年最初之九個月間。結婚許可證之發行部數爲五五八八。比前年同期之四四〇。已有增加。然離婚之成績。亦不亞於是。去年最初九個月間之離婚數。爲二三〇一。比前年同期。亦無遜色。同期內最繁昌之月。爲八月總數爲四四七件。一日平均約十五件。列羅州所以繁昌。由於一九三一年通過住居州內六星期者。卽可收得離婚權之法律案。是年之離婚總數爲三五五五。此爲最高記錄。蓋久欲離婚而尙未實行者皆趁是年行之也。因離婚者結婚者。往來頻繁市內房租生活費等。日趨高昂。土著市民。因之大有生活難之感云。

商況(一日)

米況

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東株短期取組喰合

[illegible]

東京銀行賣株

[illegible]

公債

東京國債前場

[illegible]

爲替

紳戶對外爲替

[illegible]

肥料

紳戶豆粕前場

[illegible]

砂糖

大阪現物

[illegible]

大阪濟界前場

[illegible]

絲況

大阪綿絲前場

[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

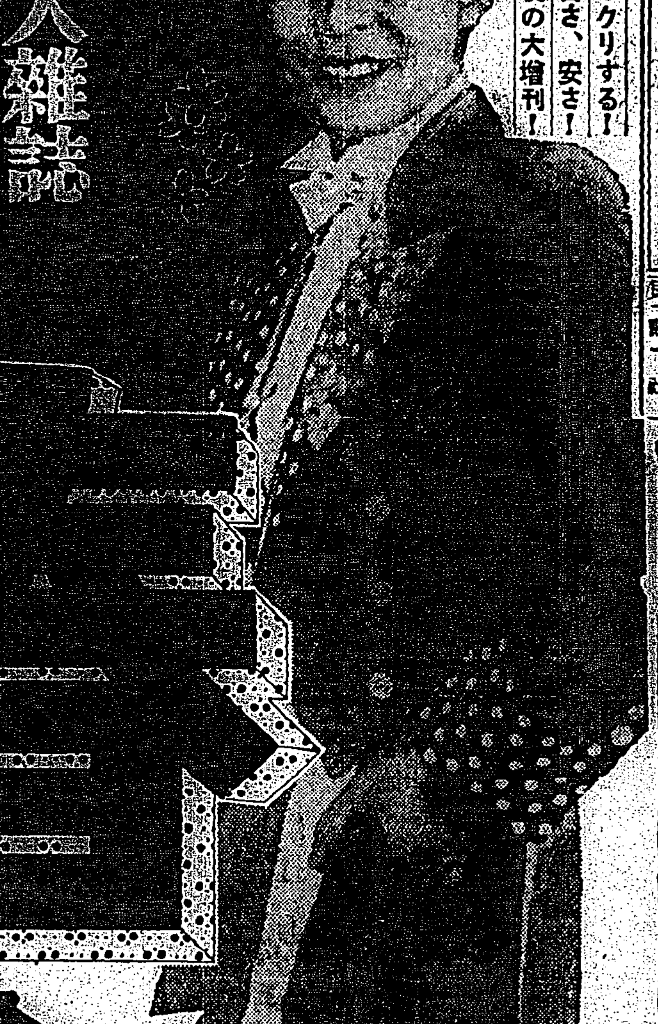
橫濱生絲前場

[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木　齋
發行所　臺北市榮町四丁目廿貳番地　臺灣日日新報社
電話代表番號　八〇〇番

いよいよ發賣！

見てビックリする！
面白さ、安さ！
驚嘆の大増刊！



東洋一の婦人雑誌

婦人倶樂部の春季増刊

全部讀切
面白づくめ
傑作ぞろひ小説と實話満載號

家中で
樂しめる快雑誌！
面白いく
誰にも面白い！

大評判!!
大懸賞あり

面白い讀切り小説と大實話、大畫報を滿載!!

◉面白いく誰にもトテモ面白い！・堂々七百餘頁の大雑誌、隅から隅まで面白づくめ!!

寶塚・松竹‼レビュー花形大畫帖

悉く本誌の新撮影
花形の噂話も發表

寶塚
小夜福子、奈良美也子、草笛美子、天津乙女、神代錦、春日野八千代、橘薫、大空ひろみ、雲井浪子、久美京子、佐保美代子、冨野かよ子、楠かほる、芝草津子、宇知川朝子、桑夕起子、藤花ひさみ、月影笙子、三浦時子、櫻園ゆみか

松竹
オリエ・津阪、水の江瀧子、小倉みね子、春野八重子、三田絹代、長門美千代、柴谷正代、草間光子、秋津若枝、市村菊子、天草美登里、川路龍子、吉川秀子、吹雪美奈子、駿河春枝、小野小夜子、石上都、南里枝。

人氣花形 大笑ひ珍藝大會

▲源氏廻し…栗島すみ子
▲百面相…坂東好太郎
▲身上相談…飯田蝶子
▲芝居…宗坂・小梅
▲浪花節…渡邊はま子
▲軽業…古川緑波
▲立體漫談…三門博子
▲落語…水の江瀧子
▲漫才…花柳章太郎
▲舞踊…曾我廼家五郎
▲講話…大辻司郎
▲奇術…三遊亭金馬
▲歌謡曲…崔承喜

井口静波（編輯）

▲傑作 小説名場面繪巻

全部讀切り!! 大家新進揃って傑作發表

●創刊以來第二回目の増刊といふので作家諸先生も非常な意氣込で執筆！無類面白い大傑作ばかり選拔いて滿載！然も全部讀切り！一册あれば家中で樂しめる面白い臨時大増刊!!

▲世相明暗 **母の夢**
浮世の荒波に泣く可憐な母娘に一青年が示す愛の真心
菊池寛

▲哀憐無限 **死んだ千鳥**
色と慾！進退両難の美女に思ひの夜嵐！貞操危機一髪！
吉川英治

▲惜春の歌 **幸福は何處に**
惡に抱擁され甘い接吻！二人の戀は果して幸福だつたか？
片岡鐵兵

▲哀別離苦 **港を去る女**
數奇な運命に弄ばれる麗人に又々大悲劇
細田民樹

▲女優哀史 **山鳩の歌**
映畫女優と純情な青年！美しい戀の一夜が悲劇の種!!
加藤武雄

▲軍國の華 **銃後の守り**
呪はれの戀！裂かれ明暗二つの戀の姿よ！
森田草平

▲恩愛の柵 **白菊一輪**
清貧の中に從容死につく純情血の志士烈女
尾崎士郎

▲恋の股旅 **心中二ッ雁**
純情同志が火の様な戀！美貌の美女の末路に何人も泣け
子母澤寛

▲盲目の夢 **孔雀の舞**
歌劇女優が美貌故に招いた呪はしい運命
龍膽寺雄

▲美人姉妹 **煩悩鳥**
美母殺しの下手人は意外！花形らしい二人の女？
土師清二

▲多情多恨 **小港心中**！
北村小松

▲任俠哀恋 **亥の熊退治**！
長谷川伸

▲美女試錬 **春日局以前**！
邦枝完二

▲殉愛悲曲 **逢ふ日別るゝ日**
三年の後再び廻り會つた二人！運命は吉か凶か？
淺原六朗

▲痛快滑稽 **花嫁早主上**
現れた花嫁候補は意外な人物
近江帆三

▲美女の誠 **荒城の娘**
志士と美女の悲戀悲話を秘めた戀の物語
白井喬二

▲母性悲劇 **母でない母**
母と娘に搦む世にも數奇な運命の大悲劇
山中峯太郎

▲悲しき恋 **青春の宴**
戀は短かく悲しさは長し！散り行く青春の仇花!!
前田慶治

▲母子の絆 **懐しき日の記憶**
打續く不幸に泣きの涙の彼女！父も迫る貞操の危機
林芙美子

▲新作落語 **アンテナ**
愉快痛快！お腹が破れる程大笑ひの家庭
和田邦坊

▲母性受難 **女賊懺悔**
美しい魔の女賊！涙で語る男の上話
野村胡堂

▲孝女の誉 **三味線風教**
大倉桃郎

▲名作講談 **謎の花嫁**
[illegible]英昌

▲探偵怪奇 **瞼の鐘撞堂**
三十萬圓の金塊事件
甲賀三郎

▲旅笠道中 **お才時雨**
小山寛二

▲悲喜交々 **雪深き山里**
諏訪三郎

▲評判落語 **失業侍**
金原亭馬生

特選 實話

命懸で貞操を守った婦人の實話

▲男装の麗人 川島芳子孃を病床に訪ねて

▲法廷哀話 **父の行く道**
長谷川瀏

▲死の抗議 **永遠の處女**
楠瀬正澄

▲社會悲劇 **母子心中**
塚崎直義

▲新しい駒下駄が眞二つ！……松山孝子
▲恐怖の一夜！危なかつた義兄山中貞子
▲山中死物狂ひの抵抗……吉賀須磨子

噂の女性後日物語（五話）

曾てこの問題の女性今何處？

特價六十錢　東京小石川　大日本雄辯會講談社

國防費負擔と外地の立場

分擔の形式が研究問題

一

二十八日の衆議院豫算第三分科會に於て、結城藏相は國庫財政の國防問題から國防費外地負擔に言及し、『外地に關した國防費は成可く外地自身で負擔するやう考慮したい……』といふ意味を答辯した。國防費の外地分擔問題は前內閣に於ても軍當局から非公式に洩らしたことがあると記憶するが、而も大藏大臣の口から直接之に言及、軍事費分擔の然るべきを明言したことは誠に注目に値する。此問題は曾て本欄に論じたこともあるが、仲々重大問題であるから茲に藏相の意見を吟味、國防の本質に觸れて吾人の所信を述べてみたいと思ふ。

二

抑も國防第一の時勢に於て一口に國防費と言ふが、今日の時代に於ては非常に複雜、廣義に解釋されてゐる。其實施に依り一國の軍事的能力向上、外部よりの不脅威、安寧を保障するのみならず、ひいては產業、經濟等重要國策の推進力として偉大なるバックをなす。その點で國防費は本來內外地を問はず全版圖全國民が協力負擔すべきもので、帝國一般會計のみが負擔してゐる事は本來不合理かも知れぬ。然し之を不合理として從來新附の地は概ね一般施政、產業開發等に財源追はれ、却つて補充金を要求して來た實情だから問題にならなかつた。処が今や臺灣は勿論、樺太、關東州、南洋廳も夫々財的に獨立し、朝鮮も補充金を要せぬに至つたから、この問題は極めて自然のものである。况んや國際情勢の逼迫、國防充實絕對の時局に際し彪大赤字を以て忍ぶ一般會計の窮屈編成の此際、外地も協力せよといふのが藏相の吐いた心組だと察する。

三

この點では吾人も同感で、外地は國防費彪大に苦しむ祖國の苦境を安閑對岸の火災視する事は勿論許されない。今迄も航空、通信、交通それは軍需資源開發等廣義國防計畫には中央と協力して居り、又直接財源提供の點でも就業資金の繰入れ增や、一般會計繰入金等の形式でその意を盡してゐると思ふ。然るに豫算分科會にかける藏相の言葉が報道されたる通りとすれば、この上何を以てせんとするか、その方法と程度に就て慎重考慮の要がある。藏相は外地の軍事費は外地で負擔さす方針と明らかに述べてゐるが、今後その方針を[illegible]するとせば、吾人が國防計畫の核心に觸れる變革である。外國に於てはそんな例が無いでもない。植民地は植民地の自力で在留部隊を養ひ、艦船をも迴る所もあるが夫れまで行かず、假に軍の經常費を支出し或は直接國防費をも引受けるが如き形式が採られるとしても問題だ。又斯くの如きは我軍備構成の本質から論じて決して好ましい事でないと信ずるからだ。

四

吾人は平素主張してゐるやうに、國庫會計を一般、特別に仕訳した事は、國政遂行上一つの方便で全版圖共通のもの、例へば國防費の如きには、一般會計の赤字狀態に鑑み、出來得る限り協力すべきこと勿論だ。殊に之をわが台灣の地に見ては本島は帝國南方の國防上として陸、海、空軍の配備を受け、從來年七、八百万円の經常的軍事費を陸海軍省より支出されてゐるが、十二年度は時局柄千万円以上に增大さる見込で、斯くの如きは國策の要とする所とは言へ一面、台灣の防備は強化され、在住島民の安寧は增大する。又之ら經費の大部分は結局台灣地元を潤ほし經濟的にも利益を得てゐる。從つて兵役の義務を免れてゐる上、直接國防費の負擔をも免れてゐる島民は之らの點國家の殊遇に感じ、大いに奉公の實を竭くされば相濟まぬ次第だ。

五

唯だ方法の如何である。其實を擧ぐべき方法につき慎重考慮を要す。尙ほ此際中央政府當局者の注意を喚起したきは、一般會計と特別會計との調節といふ點で政治的に別途會計を要とした外地財政と事業其他の經理的特別會計たる帝國鐵道や製鐵所等と同一視し、計數尻を押へて外地の重大使命と、特別會計設定の意義を無にするやうな仕打が度々あることである。

國防費負擔問題の如き重大案に關しても之を財政上からのみ處斷してはならぬ。今後一層中央と連絡し國防計畫に參與協力するは必要のことと思ふが、その方法程度に就ては愼重考慮を要し、國防の本質を歪めるが如き結果を招來することは絕對避けねばならぬ事を繰返し附言しおく。

各閣僚に當り散らす

大河內子が——

貴族院本會議

【東京一日發】一日の貴族院本會議は午前十時二十五分開會、日程を變更して

一、產業組合中央金庫法中改正法律案

一、產業組合自治監査法案

を一括上程、山崎農相の提案理由說明ありて十五名の特別委員附託

一、肥料取締法中改正法律案（政府提出）

一、酒造組合法中改正法律案（同上）

岩倉委員長の報告通り可決

一、日本無線電信株式會社法中改正法律案（同上）

高橋委員長の報告通り可決

一、特許法中改正法律案（政府提出）

一、商標法中改正法律案（同上）

一、不正競爭防止法中改正法律案（同上）

島津委員長の報告通り可決

三案一括三井委員長の報告通り可決

一、裁判所構成法中改正法律案（政府提出）

一、大正十年法律第百[illegible]號中改正法律案（同上）

を一括德川委員長の報告通り可決

斯くて政府提出各法案を一瀉千里に委員附託又は可決確定したる後國務大臣の演說に對する質疑に入る

大河內輝耕子（研究）質問する前提として先づ林內閣の政綱第一の趣旨を伺つて置きたい

林首相　政綱第一の立憲政治に關する點は我國の欽定憲法の條章に依り外國の憲法と異つた我國獨特の政治を行ふといふ意味である

大河內子　質問要點を確かめたる後再び登壇して本格的質問に入り、軍の政治干與、官僚の獨善主義について論じ

軍は飽くまで軍の本分を盡せばよいのである（と斷じたる後首相に對し）會期切迫しながら首相はじめ各大臣が貴族院への出席が甚だ惡い、これでは審議は進まぬ、何故政務官を置かないのか、事務次官のみでは充分に行かぬではないか、また組閣に當つて黨籍離脫を求めた眞意、理由及び行政機構改革の根本方針を承けりたい

とて新聞の切り拔きを讀み上げ議會改革、產業統制に關する政府の答を確かめたる後

省の廢合には名案がないやうであるが世間に傳へられる遞信鐵道または商工農林を合併することは意味がない、それよりも陸海軍を合併した方がよい、これは私見であるがどう思ふか、同國防上から見た國策樹立についてはどう考へてゐるか

と各閣僚に當り散らして質問

林首相　政界の腐敗云々といふことを言はれたが改むべきことはあると思ふ、官僚政治云々と言はれるがそんなことはない、あらゆる方面の意見を聞き人材を集めてゐるのである、兼任大臣の多いのは準備が出來なかつたためである、政務官は只今攻究中である、組閣の際離黨を求めたのは現下の國情より見てその方がよいと考へたからである行政機構改革について自由主義のよい所はこれを尊重するけれども國力の充實を圖る上から產業其他に或程の已むを得ない所に適當な統制を加へることがよいと思ふ

杉山陸相　軍人の政治干與けしてならないものと思ふ、二・二六事件を起したことは政治の墮落に依るものだと彼等が言つたことから出發してゐるのである宇垣大將の組閣に際してなした軍人の行動は政治干與ではない、このことは餘り多くは申上げたくない、陸海軍兩省の合併は國防の目的を達成する上に一應の意見とは認めるが作戰上其他から兩省は異つた目的を有するのだから合併は出來難い、また種々の不便があるから只今のところそんな事は考へてゐない

大河內子更に議會の尊重、軍人の教育訓練、宇垣大將組閣の際に於ける政治干與問題について再質問をなせば

林首相　私は勿論議會を尊重しその機能を充分認めるものである

大河內子尙も議會尊重で喰ひ下れば首相旣にこれに答へ、杉山陸相答弁のため發言を求めたがこの時近衛議長休憩を宣す、時に午後零時三分、午後一時五十三分再開、午前に引續き

大河內輝耕子（研究）貴族院の機構問題に論及し公侯爵の如き自治的行動をなし得るものの制度廢止はよくないと思ふ、また多額議員の如き或種の職能代表制度の廢止もよくないと思ふ、勅選議員の任期制、議員數の減少等についても種々意見があるとて貴族院改革案の內容とこれに對する自己の見解を述べ『貴革問題の起るにはそこに種々なる原因がある』とて貴革の依つて起つた沿革事情を詳說した後

貴革案は內部からでなく外部から突付けられたとて外部の貴革案を卓上に叩きつけ

貴革問題については政府もまた大いに考へて貰ひたい、首相はこれに就いて如何に考へてゐるか

林首相　貴族院改革については目下調査會で審議中であるが成るべくその意見を尊重して行くつもりである

次で先日の山岡[illegible]氏、國田武臣男の質問に答弁のため

林奎[illegible]外相　對支外交については國民一致をもつて明朗なる外交を行ひたいと思ふ、日獨協定は國際間の共產主義排擊にある日伊間の協定問題はエチオピアとの關係以外何等他意はない

水野甚次郎氏（交友）私は数回此壇上で航空政策の統一を要望して來たが未だ航空省の設置を見ざるは甚だ遺憾である、過日本議場で米內海相より陸海軍の空軍統一不可なる答弁を聞いたのは殘念に思ふ、今日の情勢に鑑み政府は航空事業の統一、空軍の統合を行ふ空軍省設置の意思なきや、又航空審議會に對し如何なる考へを持つてゐるか、若し審議がいかぬのならば[illegible]などと先づもつて廢止すべきではないか、政府の所信如何

米內海相　航空省設置に就ては內外の情勢より見て一應御說の如く同感であるが、しかし實際上は却つて困難である、また陸海軍を合併して國防省を設置するのは目下のところ考へてゐない、航空審議會についてはこれに依り財源を得ることが是か非か折角攻究中である

林首相　大體水野君と御同感である

水野氏更に審議に關し念を押し午後二時四十五分散會

農地法案を上程（衆議院本會議）

山崎農相矢面に立つ

【東京一日發】一日の衆議院本會議は午後一時十七分開會直ちに日程に入り

一、農地法案（政府提出）

山崎農相より提案理由說明あり質疑に入り

岡田喜久治氏（民政）本法案は革新政策なる如く見えるが實は自作農創設維持事業の擴大と言つての小作法案の焼直しに過ぎぬとて政府の立案根本理想を質し土地價格の公定、地主への賠償、自作農地の免稅點引上程度、農地金庫の必要、小作關係其他につき政府の所信を問ふ

山崎農相　農村の安定理想としては全國農地を自作農化しようとは思つてゐない、また土地價格を法定しようとの考へはない、自作農地免稅點引上は考慮すべきであらう、決して地主を輕視してゐない、農地金庫は金融全般の立場から考慮すべきだと思つたので この方法に依らなかつた

宮崎一氏（政友）政府の土地政策の全貌、小作農並に自作農の將來其他に就き質す

山崎農相　全貌は簡單に說明しかねるが移民問題、農村人口の工業への集中、耕地の擴大、生產の增加等各種の施設を綜合的に行ふ必要がある、小作農を悉く自作農にすることは不可能である

山邊常重氏（民政）一、農業保險制度を確立せねば本法の目的は達成され難いが如何、又勧銀所有の擔保流れの土地は激增してゐるが對策如何

一、我が國田畑の八割は擔保に入つてゐる故本施設をもつと擴大し金融上の便宜を圖る意思なきや

農相　農業保險制度については一般のものは來議會までには立案する心算である

一、銀行の土地所有は憂ふべき現象である故に本施設は銀行の手にあるものを農民の手に返へす意味を持つてゐる

一、負債整理についても立案中である

代つて

河野一郎氏（政友）現內閣の農村認識を質し

一、我國農耕地は狹小であるが國防的見地からもこれが對策如何

一、產業組合、信用組合の資金はだぶついてゐるが其餘事はこれを利用して政治的進出を策してゐると云はれる、これ等資金を農村に還元すべきではないか

一、農村對策は全面的に出直す要はないか五・一五、二・二六事件の遠因は農村疲弊にあつたが軍當局の所見如何

農相　一、土地狹小、人口過剩問題を一擧に解決する名案は仲々ない、土地狹小については左程不安は持つてゐない

一、產業組合資金の還元には贊成する

山脇陸軍省整備局長　町村の健全な發達卽ち銃後を強化する意味から本法を適當と思ふ、人口問題の根本的解決の為めには滿洲への大量移民によりたい、陸軍は農村問題には深甚な關心を持つてゐる

次で

小畑虎之助氏（民政）本法は委任命令事項が多過ぎるとて非難した後農地委員會の機能賃借と永小作に對する取扱ひ等につき質し山崎農相より夫々答弁あり代つて

西川貞一氏（第二）農村青年男女の離村問題、交付金問題等多面的に農村問題を論じ

工業地帶では地主が小作地をどんどん賣つて儲けてゐる、然る場合に如何なる賠償を保證するか

農相　主として小作慣行地方事情等により解決したい、其の意味で作離料の規定は設けなかつた

西川氏　そんな曖昧な態度はいかぬ、地主が土地賣却で利益を得る場合は當然作離料を支拂ふべき規定を設くべきである

と詰め寄るも農相答へずこれにて質問を延期し午後四時四十分散會

地方交付金の增額

四千五百萬圓要求

政府との懇談會で

【東京一日發】地方交付金の增額に關する政府と豫算委員會小委員との懇談會は一日午後零時五十分より兩院協議室において開會、出席者は既報の外賀屋大藏次官、石渡主稅局長も加はり先づ小山豫算委員長より懇談會を開催するに至つた經過を報告した後

就ては四千五百万円を增額し目下審査中の七千万円に合せ二億[illegible]一千五百万円とするを妥當とする小委員の提案につき腹藏なき意見の交換を願ひたい

と述べ、これに對し政府側より四千五百万円の數字の內容につき質問した、依つて勝正憲（民政）大口喜六（政友）兩氏より增額算定の基礎につき詳細說明したところ

結城藏相　一應諒承した、政府においても慎重調査熟慮の上小山委員長まで何分の御返事申上る

と答へ、次で小山委員長より

豫算分科會は二、三の兩日をもつて審査を終了し次で豫算總會を開く豫定であるからこの審査期間を考慮に入れられ御返答を願ふ

と述べ政府側これを諒承して同一時十五分散會

二千萬圓內外で妥協に應ぜん

政府首腦部の肚

【東京一日發】地方交付金增額問題については政府は一日衆議院の懇談會に於いて政黨側の意向をよく聽取した上で政府部內の態度を取纏める筈になつてゐるが林首相以下首腦部では其の金額については政黨側の希望するやうな四千五百万円などといふ巨額は到底相談に應ずる譯には行かず大體二千万円內外で妥協に應ずる肚を決めてゐるやうである

國語國文の普及を阻害

漢文欄廢止に關する

森岡長官の答辯（速記）

【東京二十八日發本社支局特電】去る二十五日下院豫算總會に於ける漢文欄廢止問題に關する委員松田竹千代君（民政）の質問に對し台灣總督府の森岡總務長官の答弁（速記錄）は次の如くである

森岡政府委員　松田さんの先刻の御質問に對しましてお答へ致します。台灣における新聞紙の漢文欄廢止に就きましては近く行ふ事になつてをります、御承知の如く台灣におきましては從來から國語國文の普及に就きましては非常に力を致してをる次第であります、之に對しまして各新聞紙も共鳴協力致しまして何時までも新聞紙に漢文欄のある事はこの普及を害する事になり、且又今日漢文欄を廢止致しましても讀者に對してさう不便も與へないと云ふ事で各社申合せまして近く廢止する事になつてをります、左様御承知を願ひます

松田委員は更に質問を續けんとしたが小山委員長にさへぎられ後は分科會に譲る事となつた

貴院各派交涉會

【東京一日發特電】貴族院各派交涉會は一日午後三時より開會、先づ憲法發布五十年記念祝典につき[illegible]

臨時租稅增徵委員會

【東京一日發】一日の衆議院臨時租稅增徵委員會は午前十時二十分開會

矢野庄太郎氏（民政）臨時租稅增徵法案の施行期限は何時迄であるか

石渡主稅局長　同法は大體次期議會において新たに稅制改革案が成立するまでのものである、他の四法は恒久的である

矢野氏　二億九千万円の增稅は十三年度より更に增加するといふがこの見透しは如何

結城藏相　その通りである

矢野氏更に地方の負擔均衡交付金について藏相、石渡局長と質疑應答あり午後零時十五分散會

けふの兩院

【東京一日發】二日の兩院

貴族院　は本會議は休み午前十時より豫算外各委員會を開く

衆議院　は午後一時より本會議を開き農地法案の質疑を續行宮本[illegible]一郎氏（政友）以下四名の質問あり、委員附託、次で軍事救護法中改正法案、母子保護法案を一括上程、伊東[illegible]一郎氏（民政）以下三名の質疑あつて委員附託 次で輸出補償法中改正案に對し質疑あつて關稅委員會に併託午前十時より豫算各分科會外各委員會を開く

商法改正法案

【東京一日發】商法中改正法案は一日の貴族院特別委員會で政府案を修正の上可決した

林、關兩氏視察

來台中の拓務省政府委員林[illegible]、外務[illegible]長の兩氏は三日午後十時半台北發一週間に亘り全島の視察を為し九日台北の豫定

▲本山文平氏（台灣青果社長）一日來北（日之丸館）

▲猪股松五郎氏（台灣青果重役）一日來北（日之丸館）

▲西村吉兵衛氏（台灣青果重役）一日台中より來北（朝陽號）四日空路歸京

▲楠田正雄氏（臺南州農務部長）一日來北（朝陽號）

▲常見秀夫氏（台中弁護士）一日來北（朝陽號）

▲柏尾具包氏（花蓮港）一日來北（朝陽號）

極東露領漁區入札

日魯二十區競落

【東京一日發】本年度極東露領漁區入札は二十八日ウラヂオ極東漁業局において更新漁區六十區について行はれ（內競落されたもの五十區）我が日魯は二十區を競落したが昨年に比し十區減少してゐる

浦中將も待命

【東京一日發】陸軍異動待命追加の分左の如し

陸軍中將　浦　澄江

同　山口　正熙

朝鮮軍軍醫部長　軍醫中將　小池　正晁

獸醫學校長　獸醫中將　藤井　一

騎兵第一旅團長　少將　黑谷　正忠

第八師團司令部附　同　齋藤　春三

澎湖島要塞司令官　同　金松　成器

第六師團司令部附　同　池田　水溪

第一師團司令部附　同　牧野正三郎

技術本部總務部長　同　渡邊　讓

同　高野　康

同　佐藤　聰

同　北村　秀敏

同　高橋省三郎

同　松尾　英一

同　三橋　濟

同　田端八十吉

同　今井　良榮

待命被仰付（各通）

依願豫備役被仰付　陸軍少將　矢野　機

外務辭令

【東京一日發】

吉林總領事　森岡　正平

奉天在勤を命ず

蘇州領事　川西　實三

錦州在勤を命ず

錦州領事　柴崎　白尾

新京在勤を命ず

新京領事　中野　高一

吉林在勤を命ず

定期敍位

【東京一日發】

敍從一位（各通）

南　次郎

清水　澄

人事

▲[illegible]氏（在ロサンゼルス[illegible]）一日新竹方面へ

▲西村好時氏（[illegible]建築技師）一日內地へ

▲[illegible]一日[illegible]へ七日の豫定

▲[illegible]

▲[illegible]一日退院

▲山本[illegible]氏（[illegible]）花蓮港[illegible]の為二十八日[illegible]一日歸北

常備兵力を增加

杉山陸相が言明す

【東京一日發】杉山陸相は二十八日の衆議院豫算第四分科會において宮澤胤男氏（民政）の質問に答へ軍備充實計畫においては十二年度より常備兵力の增加を行ひその結果在滿兵力が相當程度增強される旨左の如く重大言明をなした

師團が增加するかどうかは言明出來ないが兵力が增加することは事實である、而して滿洲派遣部隊の增加に伴ひ內地においても部隊が增加する

六ヶ年計畫でソ聯邦に對抗

第四分科會で答ふ

【東京一日發】一日の衆議院豫算第四分科會は午前十時二十分開會午後一時三十分から陸海軍省所管を審議し[illegible]ソ聯の六ヶ年計畫に對抗[illegible]第二の計畫があるのではないか又それを必要としないか

との質問に對し杉山陸相は

今回の計畫で大體ソ聯邦に對抗出來ると思ふ、只ソ聯は目下航空に力を入れてゐるからこのソ聯の航空兵力が格段の擴充を見る事になればこれに對し陸軍としても別途に考へを樹てねばならぬと思ふ、又支那との關係も考へねばならぬがこれまで行くと莫大な經費を要するので外交の發動と軍の運用とでこれに對應するの外はない

と答へたがこれは杉山陸相としてソ聯航空兵力の擴充程度に依つて對[illegible]する新たなる航空兵力擴充計畫の必要を考慮してゐるものと觀測され この點[illegible]

人心更新の爲め

臺北州が行政整理

停年制と任免內規を設く

小林總督の提唱する庶政刷新に順應して各州でも夫々刷新の實を擧ぐべく機構に人的配置に夫々適切な處置が攻究されて居るが台北州では庶政刷新の具體化には先づ行政整理による人心の更新に在りとの見地から先般の部課長會議の結果、判任以下任免內規を作製し老朽淘汰すると共に從來區々に分れて統一を缺いて居つた人事行政の整備方針を確立し判任以下雇員、傭人の任免に停年制を設け以て新陳代謝を圖ると共に新に任官せしめる場合の資格と條件をも定め人事の公正を期する事になつたが同內規は以下の內容で[illegible]判任以下に適用するものとなるが、台北、基隆兩市の吏員以上には勿論小公學校教員、專務員にも適用されるもので[illegible]上るものと見られ一月その一部に夫々その旨を申渡したので關係方面では相當恐慌を來して居る。因みに同內規の內容は左の如くである

判任以下任免內規

一、新に判任、判任待遇に任官せしめる場合は左の條件を具備したる者より銓衡すること（高文合格者、判任官の資格を有する者は除く）

（イ）雇員又は囑託にして月俸六十円以上を受くる者

（ロ）年齡四十才以下にして身心共に健全なる者

（ハ）大學を卒業したる者は三年以上、專門學校は二年以上、中等學校又は普通文官試驗合格者は五年以上其他は十年以上の勤續者

一、判任以下の停年は[illegible]

亞洲司長更迭

【上海一日發同盟】駐日大使館參事官王[illegible]生氏は先般許國と共に辭表を提出中のところ去月二十六日許可されたが近く發表される外交部異動において亞洲司長に任命される事に內定左の通り發令されるとす

任外交部亞洲司長　王　[illegible]生

依願免本官　亞洲司長　高　宗武

林、關兩氏を總督が招待

一日午後六時半から小林總督は來台中の拓務省政府委員林[illegible]、外[illegible]の兩氏を官邸に招待し晚餐會を開催し各局長及び[illegible]を始め各[illegible]として出席し歡談を共にしつつ[illegible]行つた

第三十五期決算報告　昭和十一年十二月三十一日

貸借對照表　資產之部　[illegible]

右之通候也　昭和十二年二月　臺灣電力株式會社　社長　松木幹一郎　[illegible]

物品購買公告　[illegible]　臺灣總督府交通局基隆築港出張所

產業組合登記公告　[illegible]　臺北地方法院　[illegible]

[illegible]　文山郡新店庄役場

勲、肩章
置物、花瓶、喫煙具
銅像、肖像、鑄造物
メダル、カップ、徽章
金銀盃、時計、記念品
優
大楠公
荒井商店
臺北市京町（電四〇四四）
支店・臺中市大正町（電壹〇貳五）

曹達工業發達と工業鹽の自給方針

臺灣は企業條件が惡い 電力料金が唯一の鍵

中野日曹社長談

二月二十五日台灣製鹽の堀社長と共に空路、來台した日本曹達會社長中野友禮氏は二十七日の台灣製鹽臨時總會に列席し廿八日來北一日總督府、專賣局其他要路に挨拶し台灣電力の松木社長とも曹達工業に對する電力料金問題を中心に懇談した模樣で、用務終りて二日ダグラスで堀台鹽社長と共に離台することになつたが、中野日曹社長は

台灣製鹽には日曹側から取締役三名、監査役一名割込み大津山氏が勇退して出澤氏が取締役支配人となり倫大阪三車工業（加里肥料製造）の合同社長が技術者として入社し出澤支配人らと協力して業務の進展に努力することになつた

臺灣の鹽 は從來天日鹽五万噸、煎熬鹽二万五千噸乃至三万噸を生產し天日鹽は專ら工業鹽として供給され我が日曹とも取引關係を持つてゐたが、我が國における人絹、製紙、硫安、石鹸其他各種化學工業の發達に連れ苛性曹達其他工業藥品の需要は激增し從つて曹達工業の躍進目覺ましく日本曹達は昨年資本金一千万円を二千五百万円に增資し更に一社を合併したので現在資本金二千九百万円に上り外に傍系會社二十社を持つてゐる、本社は東京、工場は新潟縣中頸城郡二本木を始め富山縣東岩瀨、山室、高岡、福島縣磐梯村、東京其他にあり、中にも二本木工場は敷地二十三万坪東岩瀨は二十二万坪、山室村の富山工場は十六万坪に上り水力豐富な

富山縣下 に主力を置いてゐるのである、日本に於ける食鹽の需要は年約一百三、四十万噸に上り就中內地產六十万噸を除き他は外國及外地から輸移入し工業鹽の消費は百二、三十万噸に上つてゐる此內日本曹達及傍系會社の消費量は約十万噸である、工業鹽は主としてアフリカのソマリーランド、スペイン、シシリー島等から輸入する外、青島鹽、北支鹽、關東州鹽、台灣鹽等に仰いでゐるが、今後能ふ限り之を我がブロック經濟圈內に於て多產自給することは國策上からしても當然な事であるし我が社としても之を傍系會社となつた台灣製鹽から必要量の

全部自給 が出來れば事業の發展上にも好都合であると考へてる次第である、台鹽では一昨年來鹽田擴張工事をやつてゐるが天候其他の事情で多少遲れてゐるのは遺憾である、第一期工事四百甲が完成するまでに尙一年以上を要し之に要する資金は結局百万円を越すだらう、向ふ十箇年に四千甲の鹽田をつくるには現在二百五十万円の資本金を大々的增資する必要も起つて來るだらうが差當りそこまでは考へてゐない、鹽を原料とする曹達工業を台灣に起せばそれに關聯した製紙、人絹其他の化學工業も起るであらうが台灣の

企業條件 は工員にしろ氣溫其他の條件が內地に比して好いとは云へぬ寧ろ動力以外のものは皆不利だとすればせめて動力料金だけでも安くなくては曹達工場を建設する氣になれぬ、高雄も昨秋來台した時視察したが台南にするか高雄にするかと聞かれても先づ第一に電力料金の問題が解決しないうちは何とも云へぬ、台電では高雄のアルミ、基隆の電化のやうにスライヂングスケールの契約で行かうとする希望のやうだが、當方はそンな面倒な條件でなく而も內地よりも安い料金を望んでゐるので台電當局とも更に折衝を重ねることになつてゐる

臺灣銀行總會

後任理事玉置氏當選 監査役は武智直道氏

【東京一日發】台灣銀行では一日午前十時丸の內東京支店に第七十五回定時株主總會を開き既報の利益金處分案（配當三分据置）を原案通り可決した、尙理事荒木正次郎氏辭任に伴ふ後任候補者には玉置仁知（台銀東京頭取席支店課長）、中辻喜次郎氏が選任され監査役細悦其氏辭任による後任には武智直道氏（台灣製糖社長）が選任決定を見たが理事には玉置氏が、近く大藏省の認可を得て正式に就任決定を見る筈である、尙ほ利益分配は左の通り

金千四百九十二万九千三百八十三円五十七錢　當期總益金

金千三百九十八万四千八百六十円六十四錢　當期總損金

差引

金九十四万四千五百二十二円九十三錢　當期純益金

外に

金十九万二千九百二十六円四十九錢　前期繰越金

合計金百十三万七千四百四十九円四十二錢　當期利益金

當期利益金を分配すること次の如し

金二十万円也　缺損補塡準備金

金二十万円也　配當平均準備金

金二十万円也　特別積立金

金五万円也　賞與金

金十九万七千二百五十円也　配當金

金二十九万百九十九円四十二錢　後期繰越金

溫厚篤實の玉置仁知氏

理事昇進は當然視さる

別項台銀總會で理事候補に指名された玉置仁知氏（中辻氏も同時指名されたが右は形式上のもので大藏省で玉置氏を任命は決定的）は東京府の人、明治四十四年東京高商を出て大正二年入行、神戶、台北、紐育支店等を經て大正九年東京頭取席調査役になり其後台北頭取席、檢査課長、同支店課長を經て昭和七年東京支店支配人に轉じ同九年現支店課長の現職にあつた人で、資性溫厚、篤實、順序から言つても今度の理事昇進は當然のものと看做されてゐる

砂糖の見越納稅 當局の方針不徹底

業者から再考を求む

【東京二十八日發本社特電】砂糖消費稅改正に伴ふ製糖會社、糖商方面の見越納稅に對する大藏當局の抑制方針は此の程稅務監督局を通じて各稅務署にあて通達されたがその後に於ける稅務當局の取扱ひぶりは上司の方針不徹底を極め業界の特殊事情をなんら顧慮せず全く事務的處置に終始してをり、斯くて當局の方針自體が業界の實情に即せざる點あるため商取引上見逃し得ざる支障を來すに至つたので右の取扱ひ方針に對して民間糖業者間には早くも稅制修正を所望する聲が起つてゐる、即ち見越納稅は一種の合法的脫稅手段なりとして之を抑制せんとする大藏當局の方針は糖業聯合會に對しても去る二十二日口頭を以つて通達されたが之に依れば

一、昭和十一年四月一日より十二年四月末日に至る期間の引取數量は十一年一月一日より同年十二月末日に至る期間の引取實績にその一割を加算せる數量まで之を認める

二、右の引取數量は沖繩糖及び台灣よりの移出糖に關するものにして各稅務署に於けるマーク別とする

三、特殊事情に就いては稅務署の審議に俟ち本省にて決定する

といふにあるが之がため業界殊に中小方面では既存商取引の円滑が阻害されるに至り稅務當局の實情に即せざる取扱ひぶりに不滿を懷くと共に特に當局の指定引取機關規準の改正その他に就いては大いに當局の再考を促さんとする態度を示して注目されてゐる

世界の人絹生產

日本が第一位

【東京二十八日發本社特電】ファイナンシャル・タイムス紙の所報によれば一九三六年中の世界人絹（糸及びステープルファイバーを除く）生產高概算は十億二千二百九十六万五千封度で前年に比し約九千二百万封度の增加を見せ新記錄を示した、之を國別に見れば第一位は今や日本の手に歸しアメリカは第二位に落ちたが之にアメリカの生產高が昨年春の洪水で阻まれた為めである（單位千封度）

	一九三六年	一九三五年
日本	二八五、〇〇〇	二三〇、〇〇〇
米國	二七八、〇〇〇	二五七、五〇〇
英國	一二六、八〇〇	一二一、八〇〇
獨國	一一三、〇〇〇	一〇四、〇〇〇
伊國	八八、〇〇〇	八六、〇〇〇
佛國	四三、五〇〇	五三、〇〇〇

阪神青果暴騰

【神戶發航空便】その後の阪神青果市況は好調の一路を辿りつつあるが朔日丸積芭蕉は大阪高値六円三十錢、最低四円、平均五円卅五錢と爽騰神戶も最高六円、最低三円八十錢、平均四円七十七錢と暁りであつた、尙一般青果物、西瓜、木瓜、茄子等も好調である

日鐵第四次擴張計畫

【神戶一日發本社特電】日鐵の第四次擴張計畫の工場建設地に就ては尼ケ崎、堺等數ケ所の候補地を擧げて研究中であつたが二十六日に至り兵庫縣飾磨郡廣村字廣畑に內定した、此の新工場の計畫內容は工費七千万円、七百噸熔鑛爐六基、工期三ケ年、生產能力年產七十万噸、此處が選ばれた理由は埋立て築港の必要なく工事が簡單且つ瀨戶內にある為め警備上便利の為めである、工場敷地は約百万坪と見られ三年後には現在の寒村が一躍人口五万の市街地となる事が約束された譯である

主要果物の移輸出 實に二千二百萬圓

バナナとパインは稍や減 柑橘類は豊作で增加

總督府特產課調査によれば昭和十一年中に於ける主要青果物の輸移出高左の如し（△印は前年對比減）

▲バナナ

本年	五、〇四九、六〇四籠	三、九六九、八九九円
前年	五、〇八〇、五九一	四、二二七、〇八一
增減	△三〇、九八七	△二五七、一八二

バナナは既報の如くで、內地移出增加のため外地及び外國向を手控へた結果、總體に於て幾分の減少を見たものである

△パイン鑵詰

本年	三、一六八、三〇五打	七、二〇四、三六三円
前年	三、五三七、〇六二	八、〇六八、一七四
增減	△三六八、七五七	△八六三、八一一

前年は八百万円を超過したのに對し本年は八十三万円の激減を來し七百二十四万円に落込んだのは主として病害による生產減に原因するものである、但し出荷減は內地移出のみで、外國輸出の分は前年に比し殆んど倍增を示した、之を輸移出別に見れば

輸出	七九、九八〇打	一、三六七、四九七円
移出	三、〇八八、三二五	五、八三六、八六六
計	三、一六八、三〇五	七、二〇四、三六三

同パインを生果のままで輸移出したものは

本年	五、一三〇、〇〇〇斤	一五二、〇〇〇円
前年	六、八二〇、〇〇〇	一二〇、〇〇〇

で右のうち三分の二は內地移出で占められてゐる

▲柑橘

本年	一六、四五一、四九六顆	一、二二三、二二一円
前年	一五、六二七、六六五	九五二、四八八
增減	八二三、八三一	二七〇、七三三

柑橘類は豊作と高値に惠まれて前年より八十二万顆二十七万円の增加となつ、之を要するにバナナ、パイン鑵詰、柑橘の總計に

	本年	前年
輸出	三、九五九、〇五四円	三、七六四、六三三円
移出	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

右表の如く十一年中の主要青果物の輸移出高は二千二百四十二万円で前年に比し八十万円の減少となつた

本年操業の珊瑚船許可

北部は五一件

台北州沿海を操業區域とする珊瑚漁船は二十八日附を以つて左の如く許可となつた

許可件數五十一件（出願約七十件）期限本年五月一日から同十月三十一日まで、許可の條件として澎湖島の場合と同樣に、採取の亂獲を防止するため許可を受けた本人が指定の漁船を以つて從業しなければ許可は無效とすといふに在る許可を受けた者左の如し

西村文吉（二件）內間長三、濱築市、山口三吉、吉田伊之市、安東儀次郎、小林芳政、有吉時松、小泉重太郎（二件、岡崎榮太郎、鳥越仙七、濱岡彌一、山口竹次、岩田紀榮、吉井光久、楠石松、金子早苗、小島槇藏、谷口茂吉、松田善一、藤原勝二、中村重太郎、西村文吉、西村多郎助、柴藤吉、沖見豐吉、栗平太郎、尾上卯之助、仲村伊次郎、近澤芳吉、濱田彥一、森永三郎、畠中繁吉、仲川磯五郎、川崎榮市、大星傳一郎、富永德松、岩場新太郎、本田柳吉、岩越茂松、山口大藏、奧宮銀太郎、岩木松治、小島光太、中山和三郎、黑田勝馬、濱田榮次郎、小川松一、西村鶴一

丸糯新蓬萊保合

【神戶一日發本社特電】月を變へての丸糯は定期が殆ど豫想通りであつた為めか保合にて三月限十円五十錢、五月限十円六十五錢、新蓬萊は六月限十一円十錢と保合裡に終始落着きを見せてゐる

南阿羊毛買付

案外多く運賃高

【大阪二十八日發本社特電】本年の南阿羊毛買付は十万乃至十二万俵と豫想されてゐたが羊毛業者の南阿毛買付は意外に多く二十七万俵に達したので商船系定期船では船腹拂底滯貨の已むなきに至つたので英國船二隻を傭船することになつた而して之が運賃は倍額〇・六ペンスとなつたので羊毛原價に相當影響あるものと見らる

臺中米價（一日）

蓬萊米二期一〇円六〇錢、出來高蓬萊米二期八、〇五七袋、丸糯二期二、五七袋（台中電話）

島內現株相場

	拂込	中値
台銀	一〇〇・〇〇	九三・一〇
同新	七五・〇〇	七〇・五〇
勸銀	五〇・〇〇	[illegible]
同新	一二・五〇	[illegible]
三和銀	五〇・〇〇	[illegible]
同新	一二・五〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商工銀	五〇・〇〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
同二新	[illegible]	[illegible]
彰化銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
華南銀	[illegible]	[illegible]
興業信託	[illegible]	[illegible]
台灣土地建物	[illegible]	[illegible]
打狗土地	[illegible]	[illegible]
台灣電力	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
台灣合同電氣	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
台灣瓦斯	[illegible]	[illegible]
台灣煉瓦	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
台北鐵道	[illegible]	[illegible]
台灣軌道	[illegible]	[illegible]
新高軌道	[illegible]	[illegible]
台灣製紙	[illegible]	[illegible]
台灣製鹽	[illegible]	[illegible]
台灣水產	[illegible]	[illegible]
海南製粉	[illegible]	[illegible]
台灣拓殖	[illegible]	[illegible]
日本拓殖	[illegible]	[illegible]
台灣肥料	[illegible]	[illegible]
台灣鐵工	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
基隆炭鑛	[illegible]	[illegible]
台灣炭業	[illegible]	[illegible]
大成火災	[illegible]	[illegible]
台灣織物	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
基隆輕鐵	[illegible]	[illegible]
台中輕鐵	[illegible]	[illegible]
南部無盡	[illegible]	[illegible]
中央市場	[illegible]	[illegible]
昭和家畜	[illegible]	[illegible]
高砂麥酒	[illegible]	[illegible]
台灣倉庫	[illegible]	[illegible]
南洋倉庫	[illegible]	[illegible]
台灣苧麻紡	[illegible]	[illegible]
東洋自動車	[illegible]	[illegible]
日本アルミ	[illegible]	[illegible]
臺南自動車	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

商況（一日）

島內米肥

臺米現物相場

	基隆高砂倉庫渡百斤	前日對比
南部二期在來米	八、六〇	同事
北部二期蓬萊米	一〇、四九	四安
中部二期蓬萊米	一〇、六四	同事
南部二期蓬萊米	一〇、三八	二安
北部二期丸糯米	一〇、一〇	同事
中部二期丸糯米	一〇、〇二	一安
南部二期丸糯米	九、七〇	同事
南部二期長糯米	九、〇〇	同事

基隆在庫米

	一日朝現在
二期蓬萊米	四六、六四三袋
一二期蓬萊白米	七、〇〇一
一期丸糯米	七七七
二期丸糯米	四〇、五〇三
一二期丸糯白米	一、八〇九
二期在來白米	二五九
到着米	九一車（二日分）一、一〇七噸

高雄在庫米

	一日朝現在
二期蓬萊米	二七、七二六袋
二期丸糯米	五、三〇七
二期長糯米	六、四二九
二期在來米	一一、八四七

正米市況後場

	當限	中限	先限
▲二期蓬萊米	一〇、三九 三八 三七 一七車	一〇、三九 八車	一〇、四四 二七車
▲二期丸糯米	一〇、七 一二車	一〇、二四 二三 二車	一〇、三〇 一三車

島內肥料相場

現物基隆倉渡

大豆油粕	二円三八錢
獨安	一〇円三〇錢
內地硫安	一〇円一〇錢
過燐酸（七貫九入一五%）	一円二三錢
同（七貫九入一九%）	一円三〇錢
硫酸加里四八%	一四円〇〇錢

米況

大阪期米後場

節	當	中	先
一	三一、七四	三一、六九	三一、七二
二	七一	七五	七四
三	七一	七九	七五
四	七二	七六	七五
五	七二	七一	六九
六	七一	六九	六八

東京期米後場

	當	中	先
寄	三一、八八	三二、〇〇	三二、〇〇
引	八九	三一、九七	〇五
高	九〇	三二、〇二	〇九
安	八六	三一、九七	〇〇

神戶期米後場

	當	中	先
寄	三一、六一	三一、五八	三〇、六二
引	五九	五九	六三
高	六四	六五	六七
安	五九	五八	六二

堂島兩建控除俵合

當限　一三五、〇〇〇石　賣方　北川以下十九店　買方　小河以下八店

中限　九四、七〇〇石　賣方　田中龍以下十四店　買方　小河以下十二店

先限　九二、一〇〇石　賣方　田中龍以下十店　買方　小河以下十三店

本日出來高　四四、八〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方　三木、地場軟派、中東筋　買方　西防、東京筋

堂島前場先限主なる手振

賣方　田中龍一、七〇〇片山一、一〇〇岡米一、〇〇〇北川、中興、丁藤五〇〇　買方　小河二、三〇〇岡崎一、四〇〇隨淵二〇〇

堂島米況前場

【大阪一日發】新甫發會の場面は各地下鞘に人氣振はず先限は三木、地場軟派買に東京筋、西防筋と豫想を裏切つて八丁下鞘に生れ二節買過ぎの反動に六十九錢と擢ねアト七十錢を七本續け引値は結局七十一錢と小戾して引けた

堂島米況後場

【大阪一日發】後場は期近高を受け先限は三十一円七十二錢と小堅く寄付き地場の買進みに七十五錢まで扭いたが株式安を受け結局六十八錢と小反落して引けた

堂島雜觀

【大阪一日發】產業團體の販賣統制に出荷期が減荷期へ持越されて注目されてゐた新甫は三十一円六十一錢と下鞘に發會され突込警戒と買過ぎの反動に訂正されしも買方の自重に釘付け期近は玉整理饑き中限は六十六錢の新安値、一般在米發表待ちの風情である

株式

大阪短期後場

	寄	引
商船	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]
倉絹	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
淺野新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
宇治電	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
大同	[illegible]	[illegible]
東レ新	[illegible]	[illegible]
日レ	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東洋紡	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

大阪長期後場

	寄	引
大株	一〇一、六〇	〇、九〇
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日レ	[illegible]	[illegible]
倉絹	[illegible]	[illegible]
東レ新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
北炭新	[illegible]	[illegible]
宇治電	[illegible]	[illegible]

東京短期後場

	寄	引
東新	一五八、四〇	六〇、九〇
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]
東レ新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
日產新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
三菱工	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]
人肥	[illegible]	[illegible]
昭肥	[illegible]	[illegible]
麥酒新	[illegible]	[illegible]

東京長期後場

	寄	引
富士紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
倉紡	[illegible]	[illegible]

東京株況前場

【東京一日發】長期…新甫發會の市場は前週末の好勢を受けて寄付概ね堅調だつたが後半新東の氣崩れから警戒氣分となり區々商情となつた、紡績株は一円內外の區々砂糖株は精糖二円餘高ながら他は一円內外小弛み、重工株も區々、浦賀、日立、日產一円五十錢乃至三円方奔騰したが古河新は逆に一円八十錢安となり炭鑛株も小弛みその他郵船、東拓、日石等一、二円高、ラサ工は三円餘反落、東株は旧二円九十錢安、新一円九十錢安、短期…新東は寄付人氣手堅く百六十一円と六十錢方上放れたがアト氣崩れ商狀となり八円三十錢まで叩かれ八円四十錢と氣重く大引け、その他も寄付概ね堅りだつたが後半新東安で一齊に軟化した

東レ新	[illegible]	東電	[illegible]
日糖	[illegible]	同新	[illegible]
臺糖	[illegible]	同新	[illegible]
帝糖	[illegible]	同新	[illegible]
明糖	[illegible]	日鑛	[illegible]
沖糖	[illegible]	同新	[illegible]
日產	[illegible]	東新	[illegible]
東株	[illegible]	同新	[illegible]
郵船	[illegible]	浦賀	[illegible]
商船	[illegible]	日立	[illegible]
石川島	[illegible]	北炭新	[illegible]
新潟	[illegible]	磐城	[illegible]
三菱重	[illegible]	同新	[illegible]
電工	[illegible]	北炭	[illegible]
九炭新	[illegible]	同新	[illegible]
入山	[illegible]	同二新	[illegible]
三菱新	[illegible]	同新	[illegible]
製鋼	[illegible]	洋モス	[illegible]
鋼管	[illegible]	同新	[illegible]
東拓	[illegible]	白棉	[illegible]
王子	[illegible]	同新	[illegible]
麥酒	[illegible]	同新	[illegible]
淺野	[illegible]	同新	[illegible]
松竹	[illegible]	同新	[illegible]
滿鐵	[illegible]	同新	[illegible]
地下鐵	[illegible]	同新	[illegible]
日石	[illegible]	同新	[illegible]
北海油	[illegible]	電化	[illegible]
窒素	[illegible]	同新	[illegible]
日電	[illegible]	東邦	[illegible]
鬼怒川	五〇、六〇	同新	二〇、〇〇
大日電	四九、四〇		

北濱雜觀

【大阪一日發】海軍の民間軍需工業指導獎勵に軍需株を中心に小堅く寄り日立製作の躍進、鋼管は利喰にアト急落した、金匠高に日鐵も高く郵船はストライキ無視の强調、紡績株も二品の不振に拘らず手堅く鐘紡新子とも取引所株安に一円二、四十錢方低落した

絲況

大阪綿絲後場

	寄	引
三月限	二三五、七〇	二三七、〇〇
九月限	二三九、一〇	二三九、六〇

大阪棉花後場

	寄	引
三月限	七四、八五	七四、八五

大阪人絹後場

	寄	引
三月限	七五、七〇	七五、五〇

橫濱生絲後場

	寄	引
八月限	八二五、〇〇	八二四、〇〇

砂糖

大阪清算後場

	一番	二番	三番
日限	一三二二	一三〇七	一三一一
五限	二二	二二	二二
六限	三三	三〇	三三
七限	四四	四三	四四
八限	五五	五五	五六

穀肥

神戶豆粕後場

	一番	四番
三限	四、九〇	四、九〇
四限	九二	九二
五限	九六	九六
六限	九九	九九
七限	五、〇〇	五、〇〇

神戶市中相場

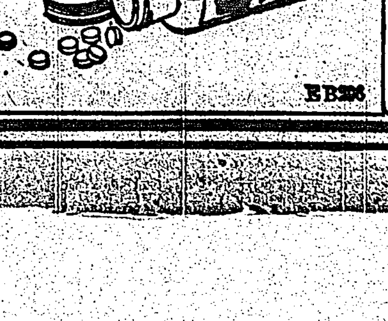
大豆現物九、六〇　同先物八、七〇　豆粕現物二、三八　同先物なし　小麥內地物九、七五　同舊物なし　麥粉（百合）四、七五　頭石現物二、六〇、芝麻現物二、七五　同上新物三、六〇　過燐酸15%物一、二五

神戶硫安相場

日本窒素物　二円六〇、一錢

三井合成化物　二円四五、七錢

獨逸ハーバー　八六、九二円



馬渕藥學博士 創製

橋谷農學博士 監製

日常食物の榮養化と血液化を助長する！

病弱な方はもちろん、健康な方も一家揃つて毎食後々々にエビオス錠を召し上がつて下さい……食物の消化が良くなり、その中の滋養成分が充分に血液中に同化吸收されて體力が著しく增强されるだけでなく……不消化性の老廢物がいつまでも體內に停滯して醱酵腐敗しないやう、規則的に排泄させるのがこの錠劑の特長であります。

麥酒醸造の際、大麥の胚芽中に大量含まれて居るヴイタミンB複合體は自然にその酵母に吸着し、あらゆる自然物中で一ばん濃厚なB成分の集積體となりますが、エビオス錠はかゝる麥酒酵母の製劑です。

わが國のやうな白米を主食とする國民が最も罹り易い榮養障碍は胃腸病とそれに原因する體力の低下であります。そうして、かやうな人々に麥酒酵母が非常に効果的なことは既に周知の事實であります。

「その中でも、食慾の少ないとき、便通の調子の狂つたとき激しい肉體的又は精神的の活動のため體內のエネルギーを過度に消費した後、或は結核性の病氣、熱病やお産などのため、體力の消耗の甚しいときなど……には、ぜひなくてはならぬ體力增進劑となつてをります。」

エビオス錠

二〇〇錠…一圓六十錢
一〇〇〇錠…四圓八十錢
粉末もあり

エビス・アサヒ・サッポロ・ユニオン麥酒醸造元
大日本麥酒株式會社

東京市日本橋區本町二丁目
株式會社 田邊元三郎商店

大阪市東區道修町三丁目
株式會社 田邊五兵衞商店

EB36